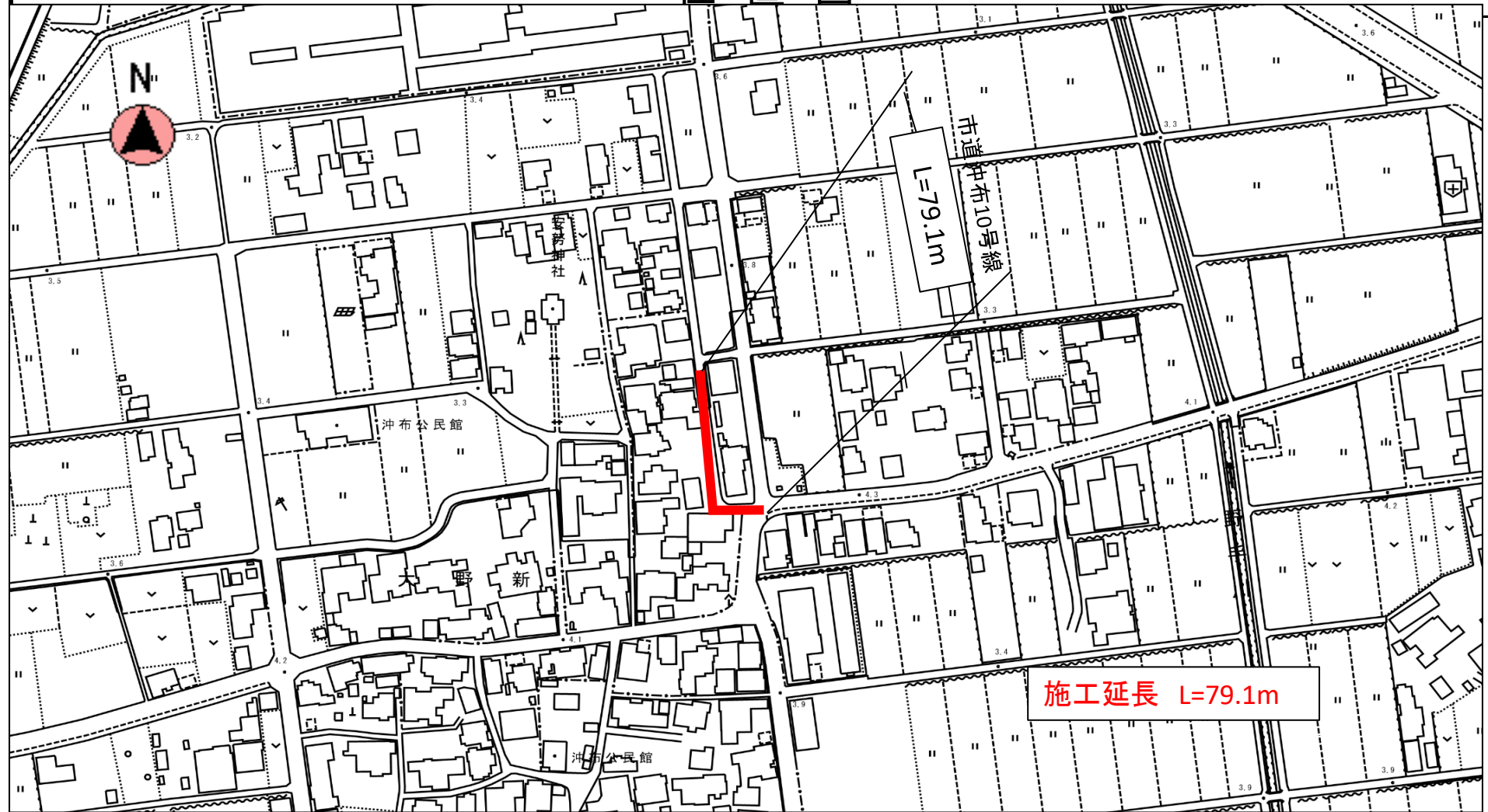


部長	課長	総括担当(道路維持)	設計	精算	
設計書番号			事業名	道路空間整備事業	
令和8年度 工 事 設 計 書 市道沖布10号線側溝改修工事 設計金額 円 (内消費税額 円)					
施工位置	氷見市 鞍川 地内				
工期	当初着工	令和8年月日	変更着工	令和年月日	
	当初竣工	令和9年3月26日	変更竣工	令和年月日	

位置図



消費税内訳書

費 目 内 容	本 工 事 費	備 考
工 事 価 格	0 円	
消 費 税 額	0 円	
対 象 工 事 費	0 円	

地 内

四)

《工事概要》

[illegible]

特記仕様書（概要書）

第1条 工事の内容

1 目的

この工事は、道路空間整備事業 として市道沖布 10 号線の側溝改修を行うものである。

2 工事施工場所

別紙のとおり

3 工事概要

別紙のとおり。

第2条 現場条件・施工条件等

- 1 丁張りの確認等必要に応じて、関係者（近隣等）の立会いを求めるものとする。その際の協議内容を記録として提出するものとする。
- 2 公道からの出入り等工事期間中の交通対策等については、工事の着手に先立ち道路管理者及び警察署に届出を行い、必要に応じ交通整理員を配置しなければならない。また、生活道路、作業道路の確保、安全対策について関係者と十分協議しなければならない。その際の協議内容を記録として施工計画書に添付するものとする
- 3 工事箇所が存在する地下埋設物については、工事の着手に先立ち地下埋設物管理者と綿密な連絡をとり十分協調を保つとともに、工事の施工方法、埋設物の防護方法等について協議して施工しなければならない。この協議の記録を、書面をもって監督員に報告しなければならない。
- 4 湧水及び用排水については、利用状況を把握し、現況機能の確保及び処理方針を検討し、書面をもって監督員に報告しなければならない。この、検討結果により設計内容と差異が生じる場合は、監督員に協議しその指示を仰ぐものとする。
- 5 近隣、近接他工事との施工時期、施工区域について当該工事の受注者と十分な協議調整を行い、書面をもって監督員に報告しなければならない。それに伴う工程の変更があるときは、速やかに監督員に協議しその指示を仰ぐものとする。
- 6 苦情・要望等があった場合、書面をもって監督員に報告しなければならない。ただし緊急を要する場合は、書面に先立って口頭での報告を優先するものとする。

第3条 建設リサイクル法の対象建設工事（建設リサイクル法の対象建設工事の場合）

- 1 本工事は、建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下「建設リサイクル法」という。）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 請負者は、建設リサイクル法 1 2 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造

- ・新築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等に用いられた建設資材の量の見込み

3 本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

①分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体工法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用

②再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	再資源化施設の場所	運搬距離
建設発生土	氷見市上田子	8.3km
コンクリート殻（無筋）	氷見市上田子	8.3km
コンクリート殻（二次製品）	氷見市上田子	8.3km

※上記②については積算上の明示条件であり、再資源化施設を指定するものではない。

なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、施設の受入が困難な場合等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

- 4 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）（平成 14 年 6 月）」に定めた様式 1〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式 2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。
- ・再資源化が完了した年月日
 - ・再資源化をした施設の名称及び所在地
 - ・再資源化に要した費用
- 5 請負者は、処理の一連の流れを証するものとして完成時に以下の書類を提示するものとする。
- ① 廃材の積込写真（車番、最大積載量が確認できるもの : 対象 抽出）
 - ② 仮置がある場合は、仮置場への搬入状況及び処分地へ搬出する際の廃材積込写真（車番、最大積載量が確認できるもの : 対象 抽出）
 - ③ 処分地への搬入状況（処分地がわかるもの : 抽出）

第 4 条 鉄筋コンクリート用棒鋼 （鉄筋コンクリート工を含む工事の場合）

- 1 J I S 製品を使用する場合、一径の棒鋼使用量が 5 t 以上の場合、ミルシートによる品質の確認のほか信頼できる試験機関が実施した引張試験及び曲げ試験により再確認しなければならない。なお、5 t 未満の場合は、原則としてミルシートによる確認のみとする。
- 2 J I S 製品以外のものを使用する場合、ミルシートによる監督員の事前審査が必要のほか「J I S 製品と同等以上の品質を有するもの」の保証として、信頼できる試験機関が実施した引張試験及び曲げ試験により確認しなければならない。なお、この試験報告書が添付されていない製品を使用する場合は、信頼できる試験機関に引張試験及び曲げ試験を依頼し、J I S 製品と同等以上の品質を有することを確認のうえ使用しなければならない。

第 5 条 コンクリート （生コンクリートを使用する工事の場合）

1 配合

使用目的別の配合諸元は、次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m ³)	セメント の種類	使用目的	許容圧縮強度 (δ_{ca})	設計基準強度 (δ_{ck})
1	18	8	40	60 以下	—	B・B	間詰めコンクリート	—	—

2 水セメント比

コンクリートの水セメント比は、前条コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して、水セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第 6 条 再生材の利用 （砕石を使用する工事の場合）

次表の基礎砕石及び裏込材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準

(案)」に基づくものとする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 種	使用箇所	
排水構造物工	RC-40	排水構造物の基礎材	

第 7 条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

第 8 条 請負代金内訳書の提出について

受注者は、請負代金内訳書を作成し、工事請負契約締結後 7 日以内に発注者に提出すること。

第 9 条 工事書類の簡素化の試行について

- 1 本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。
- 2 試行は、工事書類の簡素化試行要領（案）（令和 8 年 4 月富山県土木部）に基づき実施するものとする。
- 3 これらに定められていない場合は監督員と協議するものとする。

第 1 0 条 現場代理人兼務要件について

本工事における現場代理人の別工事との兼務について、兼務できる工事の件数は 5 件まで（同工種の場合に限る。工種が異なる場合は 3 件まで、災害復旧工事以外の工事は、他の発注機関の工事を含め 2 件まで）とする。

ただし、兼務する工事に他の発注機関の工事が含まれる場合、その発注機関に兼務が可能か否か事前に確認し、承認を受けるものとする。

第 1 1 条 週休 2 日工事（受注者希望型（現場閉所または交替制））

- 1 本工事は、受注者が週単位の週休 2 日（現場閉所または交替制）に取り組むこととする。
- 2 工事の実施にあたっては、「週休 2 日工事」試行要領（令和 8 年 4 月 富山県土木部）に基づくものとする。

第 1 2 条 工事現場の環境改善

本工事は、周辺住民の生活環境への配慮及び一般住民への建設事業の工法活動、現場労働者の作業改善を目的としており、「現場環境改善費」を計上した工事である。

1. 現場環境改善費の実施する内容は以下のとおりとし、形状項目毎に1内容以上選択し合計5つの内容を実施することとする。
2. 以下に示す現場環境改善の施工内容において、受注者は施工計画書に含めて監督員に提出するものとし、内容等に変更が生じた場合は監督員と協議するものとする。なお、協議により現場環境改善を実施しなかった場合は変更設計の対象とする。
3. 受注者は、現場環境改善のうち熱中症対策・防寒対策に関する費用について、当該対策の施設・設備の種類や規模及び設置期間等を監督員と協議し、対策の妥当性が確認された場合、設計変更（積み上げ計上）の対象とすることができる。
4. 現場環境改善で実施した内容については、「富山県請負工事成績評定要領」第4第7項による評定の対象としないこととする。

計上項目	実施する内容（率計上分）
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇、3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む）、2. 労働者宿舍の快適化、 3. デザインボックス（交通誘導警備員待機ボックス）、4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・証明等安全施設のイメージアップ（電光式標識等）、2. 盗難防止対策（警報機器等）
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表、4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む）、6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工事説明ビデオ、8. 地域対策費（地域行事等の経費を含む）、9. 社会貢献

第13条 余裕期間制度（フレックス方式）対象工事

- 1 本工事は、円滑な工事施工体制の確保を図るため、全体工期の範囲内で受注者が工事の始期及び終期を設定することができる工事であり、氷見市建設工事に係る余裕期間制度（フレックス方式）試行要領に 基づき実施するものとする。
- 2 工事の始期の期限は、契約締結日の翌日から 90日以内、工事の終期の期限は、9年3月26日 とする。
- 3 受注者は、工事の始期後14日以内に施工計画書を発注者に提出するものとする。
- 4 受注者は、受注時のコリンズ（CORINS）への登録については、工事の始期後10日（休日を除く。）以内に登録するものとする。
- 5 受注者は、工事の始期後に速やかに、退職金制度届出書を発注者に提出するものとする。
- 6 余裕期間内に行う資機材の準備及び、技能労働者の手配などの準備等に必要な現地への立入り（工事着手以外の行為とする）については、発注者に了解を得るとともに関係法令等に基づく必要な手続きを行うものとする。
- 7 受注者が工事の始期及び終期を設定する場合、契約締結前に工事の始終期通知書により工事の始期及び終期を担当部署に通知するものとする。
- 8 その他この特記仕様書に記載のないことについては、氷見市建設工事に係る余裕期間制度（フレックス方式）試行要領によるものとする。

第14条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数	1001 道路課 実施設計書 当初 0			
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 06 氷見地区 0-08.09.15(0)			
諸経費体系	1 公共			
	当 世 代	前 世 代		
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 05 道路改良 01 割増なし 02 臨時低圧電力 11 一般交通影響有り(2) 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 01 計上する 00 計上しない 10			

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費										X1000	
道路改良										Y1601	
道路土工										Y260103	
掘削工										Y36010301	
	掘削 土砂 小規模									SP2001 0 A=1, B=5, E=7	
		90		m3						施工 第0-0001号表	
	路床盛土 施工幅員 2.5m未満 施工数量									SP2005 0 A=1, D=2	
		84		m3						施工 第0-0002号表	
路体盛土工										Y36010302	
	埋戻し 施工方法 上記以外(小規模) 土砂									SP2014 0 A=5, B=1	
		8		m3						施工 第0-0003号表	
残土処理工										Y36010305	

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)									SP2002 0 A=2, B=5, C=1, D=1, M=10	
	127		m3						施工 第0-0004号表	
処分費等									#0044	
公共用残土仮置場（搬入）									TST07 0	
	153		m3							
排水構造物工									Y260109	
作業土工									Y36010905	
床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)									SP2010 0 A=1, B=5	
	50		m3						施工 第0-0005号表	
埋戻し 施工方法 上記以外(小規模) 土砂									SP2014 0 A=5, B=1	
	4		m3						施工 第0-0003号表	
側溝工									Y36010901	
現場打ち側溝									Y4101090701	
			式							

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
現場打ち水路									V2001	0
	0.1		m						施工	第0-0006号表
自由勾配側溝									Y4601090103	
				式						
排水構造物工（自由勾配側溝） 側溝規格 縦断用 幅400mm×高 700mm 設計高 57	1.2		m						SS161	0 A=1, B=2, C=5, E=57, F=1, H=1, I=1, J=1, K=1, L=1, N=1 施工 第0-0010号表
排水構造物工（自由勾配側溝） 側溝規格 縦断用 幅400mm×高 800mm 設計高 97	27		m						SS161	0 A=1, B=2, C=6, E=97, F=1, H=1, I=1, J=1, K=1, L=1, N=1 施工 第0-0011号表
排水構造物工（自由勾配側溝） 側溝規格 縦断用 幅400mm×高 900mm 設計高 121	46.9		m						SS161	0 A=1, B=2, C=7, E=121, F=1, H=1, I=1, J=1, K=1, L=1, N=1 施工 第0-0012号表
排水構造物工（自由勾配側溝） 側溝規格 縦断用 幅400mm×高1000mm 設計高 118	4		m						SS161	0 A=1, B=2, C=8, E=118, F=1, H=1, I=1, J=1, K=1, L=1, N=1 施工 第0-0013号表
排水構造物工（U型側溝） 据付（材料費含み） ベンチフリューム（U-400）	1		m						SS160	0 A=1, B=2, C=3, D=15, F=1, G=1, I=1, J=4 施工 第0-0014号表
台付き管 φ 300	4.8		m						V2002	0 施工 第0-0015号表
側溝蓋									Y4601090104	
				式						

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工（蓋版） 土木工事標準単価方式 据付（材料費含み）	63	枚				SS162 0 A=1, B=1, C=2, D=5, G=1, H=1, J=1 施工 第0-0017号表
排水構造物工（蓋版） 土木工事標準単価方式 据付（材料費含み）	16	枚				SS162 0 A=1, B=6, C=2, D=5, G=1, H=1, J=1 施工 第0-0018号表
集水枥工						Y31010907
場所うち集水枥 500×500×600	1	箇所				V2003 0 施工 第0-0019号表
場所うち集水枥 700×800×800	1	箇所				V2004 0 施工 第0-0022号表
場所うち集水枥 800×800×1100	1	箇所				V2005 0 施工 第0-0023号表
集水枥蓋						Y4602030104
縞鋼板蓋 900-900-12	1	枚				W0000000001
鋼製グレーチング 枥ぶた（落込み式 T-25） 溝幅 500×長 500	1	組				T4377 0

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼製グレーチング 柵ぶた(落込み式 T-25) 溝幅 700×長 800						T4378 0
	1		組			
場所打擁壁工						Y31010605
1号小型重力式擁壁工 H=0.88～1.20m						V2006 0
	1		m			施工 第0-0025号表
雑工						Y3B021603
防草コンクリート						V2008 0
	12		m3			施工 第0-0027号表
構造物撤去工						Y260112
構造物取壊し工						Y36011202
コンクリート構造物取壊し						Y4601120201
			式			
構造物とりこわし工(機械) 無筋構造物						SS090 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1
	0.2		m3			施工 第0-0028号表

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工（機械） 鉄筋構造物						SS090 0 A=2, B=1, C=1, D=1, E=1
	4		m3			施工 第0-0029号表
舗装版切断						Y4601120216
			式			
舗装版切断 アスファルト舗装版						SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	81		m			施工 第0-0030号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬						S5099 0 A=1, B=0.05, C=81.1, E=4.3
	1		式			施工 第0-0031号表
処分費等						#0044
As舗装切断排水						TAC13 0
	0.5		t			
舗装版破碎						Y4601120202
			式			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し						SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1, H=2
	48		m2			施工 第0-0032号表
運搬処理工						Y36011217

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬						Y4101020206
			式			
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込	0.2	m3				SP2081 0 A=1, B=1, C=1, D=5 施工 第0-0033号表
殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込	4	m3				SP2081 0 A=2, B=1, C=1, F=5 施工 第0-0034号表
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工)	2	m3				SP2081 0 A=3, B=4, C=1, L=10 施工 第0-0035号表
処分費等						#0044
コンクリート廃材処理費	0.2	m3				TCM23 0
コンクリート廃材処理費	4	m3				TCN23 0
アスファルト廃材処理費	2	m3				TAK23 0
舗装						Y1602

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装工							Y260202
アスファルト舗装工							Y36020203
下層路盤(車道・路肩部)							Y4602020301
路盤工 (人力施工) 路盤厚20cm 車道		127	m2	式			S4015 0 A=1, B=20, C=5 施工 第0-0036号表
上層路盤(車道・路肩部)							Y4602020302
路盤工 (人力施工) 路盤厚15cm 車道		127	m2	式			S4015 0 A=1, B=15, C=4 施工 第0-0037号表
表層(車道・路肩部)							Y4602020304
表層 (車道・路肩部) 1層当り平均仕上り厚50mm		127	m2	式			SP4007 0 A=3, B=50, C=1, D=2, E=5, G=1, N=2 施工 第0-0038号表
直接工事費							

氷 見 市

本工事費内訳表

頁0-0010

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
現場環境改善費										Z0012	
					式						
共通仮設費 (率分)											
					式						
共通仮設費計											
純工事費											
現場管理費											
					式						
現場管理費計											
工事原価											
一般管理費等											
					式						
工事価格											

本工事費内訳表

頁0-0011

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
消費税等相当額											
				式							
請負対象工事費											
工事価格計											
消費税等相当額計											
				式							
請負対象工事費計											

施 工 内 訳 表

[名 称] 掘削			1 m3 当り		
[規格1] 土砂			[規格2] 小規模		
機械構成比： 27.65%			標準単価： 1,342.7		
労務構成比： 61.34%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 11.01%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
バックホウ		27.65%		バックホウ	MHS107
特殊運転手		61.34%		運転手（特殊） 東京単価	R2002
軽油 (パトロール)		11.01%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=1 E=7	土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)	

施 工 内 訳 表

[名 称] 路床盛土			[規格2] 施工数量			1	m3	当り
[規格1] 施工幅員 2.5m未満			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 7,199.3		
機械構成比： 0.72%			労務構成比： 99.01%			材料構成比： 0.27%		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
振動ローラ賃料		0.72%		振動ローラ (舗装用) 東京単価 [ハンドガイド式] 運転質量0.8～1.1t			T7281	
普通作業員		89.35%		普通作業員 東京単価			R2006	
特殊作業員		9.66%		特殊作業員 東京単価			R2005	
軽油 (パトロール)		0.27%		軽油 東京単価 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 2.5m未満				D=2 割引無し (振動ローラ ハンドガイド式 0.8～1.1t)				

施 工 内 訳 表

[名 称] 埋戻し			1 m3 当り		
[規格1] 施工方法 上記以外(小規模)			[規格2] 土砂		
機械構成比： 9.23%			標準単価： 4,309.4		
労務構成比： 86.75%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 4.02%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ	8.67%		バックホウ		MHS130
ランマ	0.56%		タンパ及びランマ		M1232
普通作業員	49.78%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	19.28%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	17.69%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
軽油 (パトロール)	3.17%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
ガソリン JIS2号レギュラ	0.85%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
積算単価			積算単価		EP001
A=5 上記以外(小規模)			B=1 土砂		

SP2002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号表

頁0-0015

[名 称] 土砂等運搬			1 m3 当り		
[規格1] 小規模			[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
機械構成比： 25.12%			標準単価： 3,220		
労務構成比： 63.12%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 11.76%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		25.12%		ダンプトラック	M1331
一般運転手		63.12%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		11.76%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=2 C=1 M=10	小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 10.0km以下			B=5 D=1	バックホ バケツ容量0.28m3 DID区間 無し

施 工 内 訳 表

[名 称] 床掘り			1 m3 当り		
[規格1] 土砂			[規格2] 施工方法 上記以外(小規模)		
機械構成比： 19.50%			標準単価： 2,397.9		
労務構成比： 73.36%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 7.14%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
バックホウ		19.50%		バックホウ	MHS130
特殊運転手		39.84%		運転手(特殊) 東京単価	R2002
普通作業員		33.52%		普通作業員 東京単価	R2006
軽油 (パトロール)		7.14%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=1 土砂				B=5 上記以外(小規模)	

施 工 内 訳 表

[名 称] 現場打ち水路						1	m	当り
[規格 1]						[規格 2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
基礎碎石 碎石の厚さ 12.5cmを超え17.5cm以下	0.12		m2					SP2030 施工 第0-0007号表
コンクリート 小型構造物 人力打設	0.55		m3					SP2082 施工 第0-0008号表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.86		m2					SP2084 施工 第0-0009号表
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		m					

SP2030

施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号表

頁0-0018

[名 称] 基礎砕石			1 m2 当り		
[規格1] 砕石の厚さ 12.5cmを超え17.5cm以下			[規格2]		
機械構成比： 4.85%			標準単価： 1,388.4		
労務構成比： 75.15%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 20.00%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	4.82%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 バケット容量0.8m ³		T7279
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.15%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	15.29%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	14.16%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	9.03%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生砕石 RC-40	15.16%		再生クラッシュラン 東京単価 R C - 4 0		T4090
軽油 (パトロール)	4.81%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

氷 見 市

[illegible]

施 工 内 訳 表

[名 称] コンクリート			[規格 2] 人力打設			1	m3	当り
[規格 1] 小型構造物			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 38,619		
機械構成比： 0.00%			労務構成比： 41.24%			材料構成比： 58.76%		
代 表 機 労 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考	
普通作業員		22.34%		普通作業員 東京単価			R2006	
土木一般世話役 一般施工		9.14%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
特殊作業員		7.74%		特殊作業員 東京単価			R2005	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
生コンクリート 高炉18－ 8－40 W/C≦60%		58.76%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			T3973	
積算単価				積算単価			EP001	
A=2 小型構造物 C=7 高炉18－ 8－40 W/C≦60% G=2 現場内小運搬 無し				B=4 人力打設 E=2 一般養生 L=1 生コン小型車割増なし				

SP2084

施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号表

頁0-0021

[名 称] 型枠			1 m2 当り		
[規格1] 一般型枠			[規格2] 小型構造物		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 9,646.5		
労務構成比： 100.00%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 0.00%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型枠工	44.38%		型わく工 東京単価		R2030
普通作業員	30.83%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	11.75%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠			B=2 小型構造物		

施 工 内 訳 表

[名 称] 排水構造物工 (自由勾配側溝)						10	m	当り
[規格1] 側溝規格 縦断用 幅400mm×高 700mm			[規格2] 設計高 57					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
自由勾配側溝 (T-25t) 40cm×70cm×2m ;参考715kg/本	10.00		m					T6351
自由勾配側溝 L=2000mm 時間制約無 1000kg/個以下 昼間	10.00		m					TL545
生コンクリート 高炉18ー 8ー25 W/C≤65%	2.94		m3					T4026 調整コンクリート
生コンクリート 高炉18ー 8ー40 W/C≤65%	0.68		m3					T4027 基礎コンクリート
再生碎石 RC-40	0.89		m3					T4090
合計	10		m					
単位当り	1		m					
A=1 縦断用 C=5 700mm F=1 基面整正なし				B=2 400mm E=57 側溝設計内高 (mm) H=1 基礎コンクリート有り				
I=1 高炉 K=1 時間的制約無し N=1 生コン小型車割増なし				J=1 再生碎石 L=1 標準 (昼間)				

施 工 内 訳 表

[名 称] 排水構造物工 (自由勾配側溝)						10	m	当り
[規格 1] 側溝規格 縦断用 幅400mm×高 800mm			[規格 2] 設計高 97					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
自由勾配側溝 (T-25t) 40cm×80cm×2m ;参考780kg/本	10.00		m					T6352
自由勾配側溝 L=2000mm 時間制約無 1000kg/個以下 昼間	10.00		m					TL545
生コンクリート 高炉18ー 8ー 25 W/C≤65%	3.19		m3					T4026 調整コンクリート
生コンクリート 高炉18ー 8ー 40 W/C≤65%	0.68		m3					T4027 基礎コンクリート
再生碎石 RC-40	0.89		m3					T4090
合計	10		m					
単位当り	1		m					
A=1 縦断用 C=6 800mm F=1 基面整正なし				B=2 400mm E=97 側溝設計内高 (mm) H=1 基礎コンクリート有り				
I=1 高炉 K=1 時間的制約無し N=1 生コン小型車割増なし				J=1 再生碎石 L=1 標準 (昼間)				

施 工 内 訳 表

[名 称] 排水構造物工 (自由勾配側溝)						10	m	当り
[規格 1] 側溝規格 縦断用 幅400mm×高 900mm			[規格 2] 設計高 121					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
自由勾配側溝 (T-25t) 40cm×90cm×2m ;参考930kg/本	10. 00		m					T6353
自由勾配側溝 L=2000mm 時間制約無 1000kg/個以下 昼間	10. 00		m					TL545
生コンクリート 高炉18ー 8ー 25 W/C≤65%	3. 51		m3					T4026 調整コンクリート
生コンクリート 高炉18ー 8ー 40 W/C≤65%	0. 70		m3					T4027 基礎コンクリート
再生碎石 RC-40	0. 91		m3					T4090
合計	10		m					
単位当り	1		m					
A=1 縦断用 C=7 900mm F=1 基面整正なし				B=2 400mm E=121 側溝設計内高 (mm) H=1 基礎コンクリート有り				
I=1 高炉 K=1 時間的制約無し N=1 生コン小型車割増なし				J=1 再生碎石 L=1 標準 (昼間)				

施 工 内 訳 表

[名 称] 排水構造物工 (自由勾配側溝)						10	m	当り
[規格 1] 側溝規格 縦断用 幅400mm×高1000mm			[規格 2] 設計高 118					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
自由勾配側溝 (T-25t) 40cm×100cm×2m ;参考1000kg/本	10.00		m					T6354
自由勾配側溝 L=2000mm 時間制約無 1000kg/個以下 昼間	10.00		m					TL545
生コンクリート 高炉18ー 8ー 25 W/C≤65%	3.95		m3					T4026 調整コンクリート
生コンクリート 高炉18ー 8ー 40 W/C≤65%	0.70		m3					T4027 基礎コンクリート
再生碎石 RC-40	0.91		m3					T4090
合計	10		m					
単位当り	1		m					
A=1 縦断用 C=8 1000mm F=1 基面整正なし				B=2 400mm E=118 側溝設計内高 (mm) H=1 基礎コンクリート有り				
I=1 高炉 K=1 時間的制約無し N=1 生コン小型車割増なし				J=1 再生碎石 L=1 標準 (昼間)				

施 工 内 訳 表

[名 称] 排水構造物工 (U型側溝)						1	m	当り
[規格 1] 据付 (材料費含み)			[規格 2] ベンチフリューム (U-400)					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
U型側溝 L=2000mm 時間制約無 1000kg/個以下 昼間	1.00		m				TL517	
ベンチフリューム (U-400) 400×260×1000 JIS A5372 ;参考108kg	1.00		m				T4326	
再生碎石 RC-40	0.072		m3				T4090	
単位当り	1		m					
A=1 据付 (材料費含み) C=3 L =2000 F=1 1000kg/個以下 I=1 時間的制約無し 通常部				B=2 L =1000 D=15 ベンチフリューム (U-400) G=1 標準 (昼間) J=4 基礎碎石工有 (再生碎石)				

施 工 内 訳 表

[名 称] 台付き管						10	m	当り
[規格1] φ300						[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
鉄筋コンクリート台付管 T-25 φ300 L=2000	5		本					W00001
基礎碎石 碎石の厚さ 12.5cmを超え17.5cm以下	4.4		m2					SP2030 施工 第0-0007号表
モルタル練	0.072		m3					SP2083 施工 第0-0016号表
合計	10		m					
単位当り	1		m					

施 工 内 訳 表

[名 称] モルタル練			1 m3 当り		
[規格 1]			[規格 2]		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 107,560		
労務構成比： 82.40%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 17.60%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	54.83%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	27.41%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント	11.92%		セメント 東京単価 高炉 B 2 5 k g 袋入		T0067
砂 (細目・荒目)	5.68%		砂 東京単価 細目 (洗い)		T4041
積算単価			積算単価		EP001
A=2 高炉					

施 工 内 訳 表

[名 称] 排水構造物工 (蓋版)						1	枚	当り
[規格1] 土木工事標準単価方式			[規格2] 据付 (材料費含み)					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
蓋版 Co・鋼製 時間制約無 40を超え170kg/枚以下 昼間	1.00		枚					TL564
道路用側溝蓋(車道用, 自由勾配)T-25 400用 L=0.5m ;参考61kg/個	1.00		個					T4276
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		枚					
A=1 据付 (材料費含み) C=2 側溝蓋 400用 G=1 時間的制約無し J=1 通常部				B=1 D=5 H=1	コンクリート製 T-25 標準 (昼間)			

施工内訳表

頁0-0030

[illegible]

施 工 内 訳 表

[名 称] 場所うち集水桝						1	箇所	当り
[規格1] 500×500×600						[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.275		m3					SP2082 施工 第0-0020号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3.90		m2					SP2084 施工 第0-0021号表
基礎碎石 碎石の厚さ 12.5cmを超え17.5cm以下	0.81		m2					SP2030 施工 第0-0007号表
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		箇所					

施 工 内 訳 表

[名 称] コンクリート			1 m3 当り		
[規格1] 無筋・鉄筋構造物			[規格2] 人力打設		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 32,152		
労務構成比： 28.77%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 71.23%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	12.92%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	7.34%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	6.55%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
生コンクリート 高炉18－ 5－40 W/C≦60%	71.23%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		T3972
積算単価			積算単価		EP001
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=5 高炉18－ 5－40 W/C≦60% G=2 現場内小運搬 無し			B=4 人力打設 E=2 一般養生 L=1 生コン小型車割増なし		

SP2084

施 工 内 訳 表

施工 第0-0021号表

頁0-0033

[名 称] 型枠			1 m2 当り		
[規格1] 一般型枠			[規格2] 鉄筋・無筋構造物		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 10,653		
労務構成比： 100.00%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 0.00%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型枠工	46.74%		型わく工 東京単価		R2030
普通作業員	25.15%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	9.42%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施 工 内 訳 表

[名 称] 場所うち集水桧						1	箇所	当り
[規格1] 700×800×800						[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.525		m3					SP2082 施工 第0-0020号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	6.84		m2					SP2084 施工 第0-0021号表
基礎碎石 碎石の厚さ 12.5cmを超え17.5cm以下	1.32		m2					SP2030 施工 第0-0007号表
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		箇所					

施 工 内 訳 表

[名 称] 場所うち集水桝 [規格 1] 800×800×1100						1	箇所	当り
[規格 2]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.719		m3				SP2082	施工 第0-0020号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	9.5		m2				SP2084	施工 第0-0021号表
基礎砕石 砕石の厚さ 12.5cmを超え17.5cm以下	1.44		m2				SP2030	施工 第0-0007号表
足掛金物据付	2		本				S6581	施工 第0-0024号表
＊ ＊ 単位当り ＊ ＊	1		箇所					

施 工 内 訳 表

[名 称] 足掛金物据付						10	本	当り
[規格 1]						[規格 2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
足掛金物	10.00		本					TD520
特殊作業員			人					R2005
普通作業員			人					R2006
合計	10		本					
単位当り	1		本					

施 工 内 訳 表

[名 称] 1号小型重力式擁壁工 [規格1] H=0.88~1.20m						1	m	当り
[規格2]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考		
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.589		m3			SP2082	施工	第0-0020号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3.38		m2			SP2084	施工	第0-0021号表
基礎碎石 碎石の厚さ 17.5cmを超え20.0cm以下	0.92		m2			SP2030	施工	第0-0026号表
床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)	1.76		m3			SP2010	施工	第0-0005号表
埋戻し 施工方法 上記以外(小規模) 土砂	0.59		m3			SP2014	施工	第0-0003号表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	1.1		m3			SP2002	施工	第0-0004号表
公共用残土仮置場 (搬入)	1.32		m3			TST07		
※※単位当り※※	1		m					

SP2030

施 工 内 訳 表

施工 第0-0026号表

頁0-0038

[名 称] 基礎砕石			1 m2 当り		
[規格1] 砕石の厚さ 17.5cmを超え20.0cm以下			[規格2]		
機械構成比： 4.62%			標準単価： 1,458.6		
労務構成比： 71.52%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 23.86%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	4.59%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 バケット容量0.8m ³		T7279
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.41%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	14.55%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	13.48%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	8.59%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生砕石 RC-40	19.25%		再生クラッシュラン 東京単価 R C - 4 0		T4090
軽油 (パトロール)	4.58%		軽油 東京単価 パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

氷 見 市

施工内訳表

頁0-0040

氷見市

施工内訳表

頁0-0041

[illegible]

SS090

施工内訳表

施工 第0-0029号表

頁0-0042

[illegible]

氷見市

施 工 内 訳 表

[名 称] 舗装版切断			1 m 当り		
[規格1] アスファルト舗装版			[規格2]		
機械構成比： 14.40%			標準単価： 731.83		
労務構成比： 58.90%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 26.70%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価(東京地区)
コンクリートカッタ		9.80%		コンクリートカッタ	M2001
その他(機械)				その他(機械)	EK009
特殊作業員		20.20%		特殊作業員 東京単価	R2005
土木一般世話役 一般施工		10.89%		土木一般世話役 東京単価	R2008
普通作業員		9.00%		普通作業員 東京単価	R2006
その他(労務)				その他(労務)	ER009
ダイヤモンドブレード 径45cm		22.47%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径18インチ	T3670
ガソリン JIS2号レギュラ		2.88%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド	T3004
その他(材料)				その他(材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 全ての費用				B=1 15cm以下	

施工内訳表

頁0-0044

氷見市

SP4027

施 工 内 訳 表

施工 第0-0032号表

頁0-0045

[名 称] 舗装版破碎			1 m2 当り		
[規格1] アスファルト舗装版			[規格2] 障害等 無し		
機械構成比： 12.28%			標準単価： 227.41		
労務構成比： 81.66%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 6.06%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
バックホウ賃料 クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3 (		12.28%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 [後方超小旋回型] バケット容量0.45m3	T7255
土木一般世話役 一般施工		29.51%		土木一般世話役 東京単価	R2008
特殊運転手		27.76%		運転手 (特殊) 東京単価	R2002
普通作業員		24.39%		普通作業員 東京単価	R2006
軽油 (パトロール)		6.06%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=1	アスファルト舗装版			B=1	障害等 無し
C=1	騒音振動対策 不要			D=4	15cm以下
F=1	積込作業 有り			H=2	割引無し (バックホ 後方超小旋回型 0.45m3)

SP2081

施 工 内 訳 表

施工 第0-0033号表

頁0-0046

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格1] コンクリート(無筋)構造物とりこわし			[規格2] 機械積込		
機械構成比： 39.03%			標準単価： 1,870.4		
労務構成比： 46.18%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 14.79%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		39.03%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		46.18%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		14.79%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=1 コンクリート(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間 無し				B=1 機械積込 D=5 10.9km以下	

施 工 内 訳 表

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格1] コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし			[規格2] 機械積込		
機械構成比： 39.03%			標準単価： 2,310.5		
労務構成比： 46.18%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 14.79%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		39.03%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		46.18%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		14.79%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=2 C=1 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし DID区間 無し				B=1 F=5 機械積込 10.9km以下	

施 工 内 訳 表

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格1] 舗装版破碎			[規格2] 機械積込(小規模土工)		
機械構成比： 19.09%			標準単価： 6,871.1		
労務構成比： 72.09%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 8.82%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		19.09%		ダンプトラック	M1021
一般運転手		72.09%		運転手(一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		8.82%		軽油 東京単価 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=3 C=1	舗装版破碎 DID区間 無し			B=4 L=10 機械積込(小規模土工) 9.0km以下	

施 工 内 訳 表

[名 称] 路盤工 (人力施工)						100	m2	当り
[規格 1] 路盤厚20cm						[規格 2] 車道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
普通作業員			人					R2006
再生碎石 RC-40	25.40		m3					T4090
振動ローラ (舗装用) 運転 (機-28)			日					S1051
諸雑費	1		式					#90
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=1 車道 C=5 再生碎石 RC-40				B=20 仕上り厚 (cm) D=1 割引有り (振動ローラ 搭乗・コンバインド式 3~4t)				

S4015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0037号表

頁0-0050

[名 称] 路盤工 (人力施工)						100	m2	当り
[規格1] 路盤厚15cm						[規格2] 車道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
普通作業員			人					R2006
粒調碎石 M40	19.05		m3					T4051
振動ローラ (舗装用) 運転 (機-28)			日					S1051
諸雑費	1		式					#90
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=1 車道 C=4 粒調碎石 M-40				B=15 仕上り厚 (cm) D=1 割引有り (振動ローラ 搭乗・コンバインド式 3~4t)				

SP4007

施 工 内 訳 表

施工 第0-0038号表

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			[規格 2]		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm					
機械構成比: 1.62%			標準単価: 1,909.6		
労務構成比: 15.81%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 82.57%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシュ賃料 [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m	1.04%		アスファルトフィニッシュ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅 1.4～3.2m		T7248
振動ローラ賃料	0.21%		振動ローラ (舗装用) 東京単価 [搭乗・コンバインド式] 運転質量 3～4 t		T7284
タイヤローラ賃料 3～4t	0.19%		タイヤローラ 東京単価 運転質量 3～4 t		T7389
その他 (機械)			その他 (機械)		EK009
普通作業員	5.40%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	3.68%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	3.61%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	1.30%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他 (労務)			その他 (労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り (小口) 密粒度 AC 20FA (100t未満)	79.73%		密粒度アスコン (20) 東京単価 平均仕上がり厚 50mm		T3966
アスファルト乳剤 PK-4	2.49%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-4 タックコート用		T3035

SP4007

施 工 内 訳 表

施工 第0-0038号表

頁0-0052

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			1			m2	当り
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm			[規格 2]				
機械構成比： 1.62%			労務構成比： 15.81%			材料構成比： 82.57%	
						市場単価構成比： 0.00%	
						標準単価： 1,909.6	
代 表 機 労 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単価 (東京地区)	備 考
軽油 (パトロール)		0.31%		軽油 東京単価 パトロール給油			T3002
その他 (材料)				その他 (材料)			EZ009
積算単価				積算単価			EP001
A=3	1.4m以上3.0m以下			B=50	1層当り平均仕上り厚 (mm)		
C=1	密粒度アスファルト混合物			D=2	タックコート PK-4		
E=5	密粒度 AC 20FA			G=1	全ての費用		
H=1	割引有り (アスファルトフィニッシャ ホイール型 1.4～3.2m)			J=1	割引有り (振動ローラ 搭乗・コンバインド式 3～4t)		
L=1	割引有り (タイヤローラ 普通型 質量3～4t)			N=2	アスファルト合材小口割増あり (100 t 未満)		

機 労 材 集 計 表

頁0-0053

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
4	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
5	M1331	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
6	M1450	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
7	M2001	193			コンクリートカッタ	路盤舗装等損料
8	MHS107	190			バックホウ	掘削積込機損料
9	MHS130	190			バックホウ	掘削積込機損料
10	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
11	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
12	R2006	12			普通作業員	普通作業員
13	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
14	R2015	19			一般運転手	一般運転手
15	R2030	29			型枠工	型枠工
16	T3002	66			軽油	軽油
17	T3004	65			ガソリン	ガソリン
18	T3035	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
19	T3670	198		0	ダイヤモンドブレード	消耗品費
20	T3966	72		0	アスファルト合材 再生材入り (小口)	密粒13～20 F
21	T3972	92		3.5396	生コンクリート	生コン 180kg
22	T3973	92		0.0583	生コンクリート	生コン 180kg
23	T4026	92		27.0077	生コンクリート	生コン 180kg
24	T4027	92		5.4806	生コンクリート	生コン 180kg
25	T4041	50		0.0363	砂	砂
26	T4051	53		24.1935	粒調碎石	粒度調整碎石
27	T4090	52		40.7174	再生碎石	クラッシュラン
28	T4276	108		63	道路用側溝蓋(車道用, 自由勾配) T-25	側溝蓋
29	T4326	123		1	ベンチフリューム(U-400)	ベンチフリューム
30	T4377	148		1	鋼製グレーチング 柵ぶた(落込み式 T-20)	柵蓋
31	T4378	148		1	鋼製グレーチング 柵ぶた(落込み式 T-20)	柵蓋
32	T6351	121		1.2	自由勾配側溝 (T-25t)	自由勾配側溝
33	T6352	121		27	自由勾配側溝 (T-25t)	自由勾配側溝
34	T6353	121		46.9	自由勾配側溝 (T-25t)	自由勾配側溝
35	T6354	121		4	自由勾配側溝 (T-25t)	自由勾配側溝
36	T6552	147		16	グレーチング (自由勾配側溝用 T-25t)	グレーチング

氷 見 市

機 労 材 集 計 表

頁0-0054

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
37	T7248	44			アスファルトフィニッシャ賃料	建設機械賃料
38	T7255	44			バックホウ賃料	建設機械賃料
39	T7279	44			バックホウ賃料	建設機械賃料
40	T7281	44			振動ローラ賃料	建設機械賃料
41	T7284	44			振動ローラ賃料	建設機械賃料
42	T7389	44			タイヤローラ賃料	建設機械賃料
43	TAC13	189		0.5	As舗装切断排水	投棄料
44	TAK23	189		2	アスファルト廃材処理費	投棄料
45	TCM23	189		0.2	コンクリート廃材処理費	投棄料
46	TCN23	189		4	コンクリート廃材処理費	投棄料
47	TD520	198		2	足掛金物	消耗品費
48	TL517	200		1	U型側溝 L=2000mm	
49	TL545	200		79.1	自由勾配側溝 L=2000mm	
50	TL563	200		16	蓋版 Co・鋼製	
51	TL564	200		63	蓋版 Co・鋼製	
52	TL782	200		0.2	構造物とりこわし工（無筋構造物）	
53	TL788	200		4	構造物とりこわし工（鉄筋構造物）	
54	TST07	189		154.32	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
55	WXXXX	966				
56	WXXXX	968				

工 事 数 量 総 括 表

工事区分(レベル1)		規格	単位	変更数量	設計数量	数量増減	摘要
工種(レベル2)							
種別(レベル3)							
細別(レベル4)							
市道沖布10号線側溝改修工事							
道路改良			式		1		
道路土工			式		1		
掘削工			式		1		
掘削		小規模	m3		90		
路床盛土			m3		84		
路体盛土工			式		1		
盛土		小規模	m3		8		
残土処理工			式		1		
土砂等運搬		小規模	m3		127		
残土処分		公共残土仮置場	m3		153		
排水構造物工			式		1		
作業土工			式		1		
床掘		小規模	m3		50		
埋戻		小規模	m3		4		
側溝工			式		1		
現場打ち水路			m		0.1		
自由勾配側溝		B400×H700	m		1.2		
"		B400×H800	m		27		
"		B400×H900	m		46.9		
"		B400×H1000	m		4		
ベンチフリューム		U-400	m		1		
側溝蓋		コンクリート蓋(T-25) B=400 L=0.5m	枚		63		
"		グレーチング蓋(T-25) B=400 L=0.5m	枚		16		
集水樹工							
場所うち集水樹		500×500×600	箇所		1		
"		700×800×800	箇所		1		
"		800×800×1000	箇所		1		
集水樹蓋							
縞鋼板		900-900-12	枚		1		
樹蓋		500×500 T-25	組		1		
"		700×800 T-25	組		1		
構造物撤去工			式		1		
構造物取壊し工			式		1		
コンクリート構造物取壊し		無筋構造物	m3		0.2		
"		有筋構造物	m3		4		
舗装版切断							
舗装版切断		As,t≦150	m		81		
舗装切断排水運搬			式		1		
舗装切断排水処分			t		0.5		
舗装版破碎		As,t≦150	m2		48		
運搬処理工			式		1		
殻運搬		無筋Co	m3		0.2		
"		有筋Co	m3		4		
"		As舗装版	m3		2		
舗装			式		1		
舗装工			式		1		
アスファルト舗装工			式		1		
下層路盤		再生碎石RC-40,t=200	m2		127		
上層路盤		粒調碎石M-40,t=150	m2		127		
表層		密粒度AC20FA(再生材入),t=50	m2		127		

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
土 工						
	掘 削			m ³	90.3	
	床 掘			m ³	50.1	
	埋戻し			m ³	4.3	
	路床盛土	改良土	CBR3以上	m ³	84	
	路肩盛土	現地流用土		m ³	7.5	
	残土処理			m ³	127.3	
舗装工						
	表層工	密粒度AC20FA(再生材入り)	t=5cm	m ²	127.3	
	上層路盤工	粒度調整碎石(M-40)	t=15cm	m ²	127.3	
	下層路盤工	クラッシャラン(RC-40)	t=20cm	m ²	127.3	
側溝工						
場所うち側溝工						
	U型側溝	U-300×628		m	0.1	
自由勾配側溝工						
	自由勾配側溝	FU-400×700(標準)		m	1.2	
		FU-400×800(標準)		m	27.0	
		FU-400×900(標準)		m	46.9	
		FU-400×1000(標準)		m	4.0	
プレキャストU型側溝工						
	鉄筋コンクリート ベンチリュウム	BF-400		m	1.0	
プレキャスト管渠工						
	台付管	φ 300		m	4.8	
側溝蓋版工						
自由勾配側溝蓋						

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
		C-C-T-400-500		枚	63.0	
	グレーチング蓋	C-G-T-300-500		枚	1.0	
		C-G-T-400-500		枚	16.0	
集水枳工						
	場所うち集水枳	G2-500×500×600		箇所	1.0	
		G2-700×800×800		箇所	1.0	
		G2-800×800×1100		箇所	1.0	
集水枳蓋版工						
	縞鋼板蓋	S-900-900-12		枚	1.0	77.7kg/枚
	グレーチング蓋	MSGT-500×500	T-25	枚	1.0	
		MSGT-700×800	T-25	枚	1.0	
擁壁工						
小型重力式擁壁工						
	1号小型重力式擁壁	H=0.88～1.20m		m	1.0	
雑 工						
	防草コンクリート	σ ck=18-8-40	t=10cm	m ²	11.8	
取壊し工						
	無筋コンクリート			m ³	0.2	
	鉄筋コンクリート			m ³	4.4	
	アスファルト舗装	t=5cm		m ²	47.9	
舗装切断工						
	アスファルト舗装	t=5cm		m	81.1	
殻処理						
	無筋コンクリート			t	0.2	
	鉄筋コンクリート			t	4.4	
	アスファルト			t	2.4	

土工集計表

(1/1)

[illegible]

測点間距離： 20.0 m

掘 削					
測 点	単距離 (m)	断 面 (m ²)	平均断面 (m ²)	体 積 (m ³)	備 考
NO. 0 + 0.00		0.5			
NO. 0 + 10.70	10.70	0.7	0.60	6.4	IP. 1断面
NO. 0 + 13.269	0.76	0.5	0.60	0.5	IP. 2断面
NO. 0 + 18.07	2.32	0.5	0.50	1.2	IP. 3断面
NO. 1 + 0.00	1.93	1.4	0.95	1.8	
NO. 2 + 0.00	20.00	1.3	1.35	27.0	
NO. 2 + 10.808	10.81	1.2	1.25	13.5	IP. 4断面
NO. 3 + 0.00	9.19	1.2	1.20	11.0	
NO. 4 + 0.00	20.00	1.1	1.15	23.0	
NO. 4 + 5.40	5.40	1.1	1.10	5.9	
合 計	81.11			90.3 m ³	

測点間距離： 20.0 m

床 掘					
測 点	単距離 (m)	断 面 (m ²)	平均断面 (m ²)	体 積 (m ³)	備 考
NO. 0 + 0.00		2.0			
NO. 0 + 10.70	10.70	0.5	1.25	13.4	IP. 1断面
NO. 0 + 13.269	0.76	0.9	0.70	0.5	IP. 2断面
NO. 0 + 18.07	2.32	0.9	0.90	2.1	IP. 3断面
NO. 1 + 0.00	1.93	0.5	0.70	1.4	
NO. 2 + 0.00	20.00	0.5	0.50	10.0	
NO. 2 + 10.808	10.81	0.5	0.50	5.4	IP. 4断面
NO. 3 + 0.00	9.19	0.5	0.50	4.6	
NO. 4 + 0.00	20.00	0.5	0.50	10.0	
NO. 4 + 5.40	5.40	0.5	0.50	2.7	
合 計	81.11			50.1 m ³	

測点間距離： 20.0 m

埋戻し					
測 点	単距離 (m)	断 面 (m ²)	平均断面 (m ²)	体 積 (m ³)	備 考
NO. 0 + 0.00		0.8			
NO. 0 + 10.70	10.70	0.0	0.40	4.3	IP. 1断面
NO. 0 + 13.269	0.76	0.0	0.00	0.0	IP. 2断面
NO. 0 + 18.07	2.32	0.0	0.00	0.0	IP. 3断面
NO. 1 + 0.00	1.93	0.0	0.00	0.0	
NO. 2 + 0.00	20.00	0.0	0.00	0.0	
NO. 2 + 10.808	10.81	0.0	0.00	0.0	IP. 4断面
NO. 3 + 0.00	9.19	0.0	0.00	0.0	
NO. 4 + 0.00	20.00	0.0	0.00	0.0	
NO. 4 + 5.40	5.40	0.0	0.00	0.0	
合 計	81.11			4.3 m ³	

測点間距離： 20.0 m

路床盛土					
測 点	単距離 (m)	断 面 (m ²)	平均断面 (m ²)	体 積 (m ³)	備 考
NO. 0 + 0.00		0.7			
NO. 0 + 10.70	10.70	0.7	0.70	7.5	IP. 1断面
NO. 0 + 13.269	0.76	0.7	0.70	0.5	IP. 2断面
NO. 0 + 18.07	2.32	0.7	0.70	1.6	IP. 3断面
NO. 1 + 0.00	1.93	1.3	1.00	1.9	
NO. 2 + 0.00	20.00	1.2	1.25	25.0	
NO. 2 + 10.808	10.81	1.1	1.15	12.4	IP. 4断面
NO. 3 + 0.00	9.19	1.0	1.05	9.7	
NO. 4 + 0.00	20.00	1.0	1.00	20.0	
NO. 4 + 5.40	5.40	1.0	1.00	5.4	
合 計	81.11			84.0 m ³	

測点間距離： 20.0 m

路肩盛土					
測 点	単距離 (m)	断 面 (m ²)	平均断面 (m ²)	体 積 (m ³)	備 考
NO. 0 + 0.00		0.0			
NO. 0 + 10.70	10.70	0.1	0.05	0.5	IP. 1断面
NO. 0 + 13.269	0.76	0.1	0.10	0.1	IP. 2断面
NO. 0 + 18.07	2.32	0.1	0.10	0.2	IP. 3断面
NO. 1 + 0.00	1.93	0.1	0.10	0.2	
NO. 2 + 0.00	20.00	0.1	0.10	2.0	
NO. 2 + 10.808	10.81	0.1	0.10	1.1	IP. 4断面
NO. 3 + 0.00	9.19	0.1	0.10	0.9	
NO. 4 + 0.00	20.00	0.1	0.10	2.0	
NO. 4 + 5.40	5.40	0.1	0.10	0.5	
合 計				7.5 m ³	

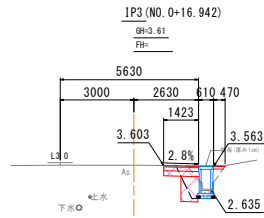
のり面工計算書

測点間距離：20.0 m

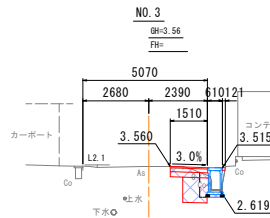
切土のり面					
測 点	単距離 (m)	長 さ (m)	平均長さ (m)	面積 (m2)	備 考
NO.0 + 0.00		0.0			
NO.0 + 10.70	10.70	0.0	0.00	0.0	
NO.0 + 13.269	0.76	0.0	0.00	0.0	
NO.0 + 18.07	2.32	0.0	0.00	0.0	
NO.1 + 0.00	1.93	0.0	0.00	0.0	
NO.2 + 0.00	20.00	0.0	0.00	0.0	
NO.2 + 10.808	10.81	0.0	0.00	0.0	
NO.3 + 0.00	9.19	0.0	0.00	0.0	
NO.4 + 0.00	20.00	0.0	0.00	0.0	
NO.4 + 5.40	5.40	0.0	0.00	0.0	
合 計	81.11			0.0 m ²	

測点間距離：20.0 m

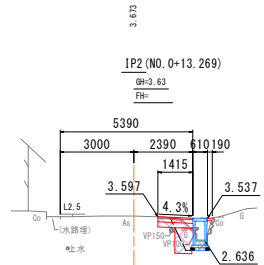
盛土のり面					
測 点	単距離 (m)	長 さ (m)	平均長さ (m)	面積 (m2)	備 考
NO.0 + 0.00		0.0			
NO.0 + 10.70	10.70	0.0	0.00	0.0	
NO.0 + 13.269	0.76	0.0	0.00	0.0	
NO.0 + 18.07	2.32	0.0	0.00	0.0	
NO.1 + 0.00	1.93	0.0	0.00	0.0	
NO.2 + 0.00	20.00	0.0	0.00	0.0	
NO.2 + 10.808	10.81	0.0	0.00	0.0	
NO.3 + 0.00	9.19	0.0	0.00	0.0	
NO.4 + 0.00	20.00	0.0	0.00	0.0	
NO.4 + 5.40	5.40	0.0	0.00	0.0	
合 計	81.11			0.0 m ²	



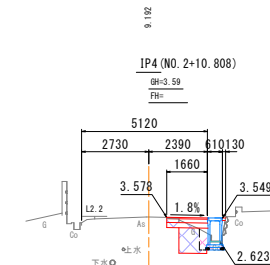
掘削	m2	0.5
床掘	m2	0.9
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	0.7
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.42
上層路盤	m	1.42
下層路盤	m	1.42
防草コンクリート	m	0.47
As舗装撤去	m	0.96



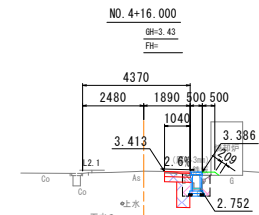
掘削	m2	1.2
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.0
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.51
上層路盤	m	1.51
下層路盤	m	1.51
防草コンクリート	m	0.12
As舗装撤去	m	0.50



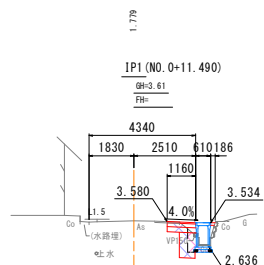
掘削	m2	0.5
床掘	m2	0.9
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	0.7
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.41
上層路盤	m	1.41
下層路盤	m	1.41
防草コンクリート	m	0.19
As舗装撤去	m	0.50



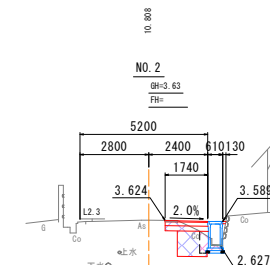
掘削	m2	1.2
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.1
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.66
上層路盤	m	1.66
下層路盤	m	1.66
防草コンクリート	m	0.13
As舗装撤去	m	0.50



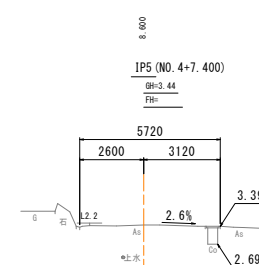
掘削	m2	0.6
床掘	m2	0.6
埋戻し	m2	0.2
路床盛土	m2	0.5
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.2
表層	m	1.04
上層路盤	m	1.04
下層路盤	m	1.04
防草コンクリート	m	-
As舗装撤去	m	0.50



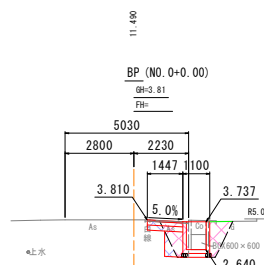
掘削	m2	0.7
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	0.7
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.16
上層路盤	m	1.16
下層路盤	m	1.16
防草コンクリート	m	0.18
As舗装撤去	m	0.50



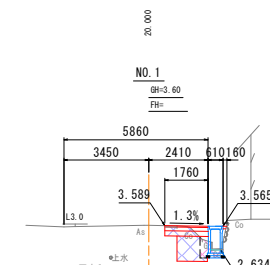
掘削	m2	1.3
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.2
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.74
上層路盤	m	1.74
下層路盤	m	1.74
防草コンクリート	m	0.13
As舗装撤去	m	0.50



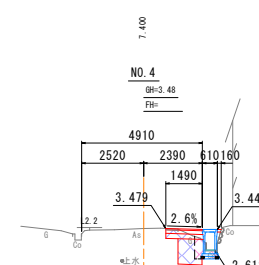
掘削	m2	
床掘	m2	
埋戻し	m2	
路床盛土	m2	
路肩盛土	m2	
盛土のり面	m	
表層	m	
上層路盤	m	
下層路盤	m	
防草コンクリート	m	
As舗装撤去	m	



掘削	m2	0.5
床掘	m2	2.0
埋戻し	m2	0.8
路床盛土	m2	0.7
路肩盛土	m2	0.0
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.44
上層路盤	m	1.44
下層路盤	m	1.44
防草コンクリート	m	-
As舗装撤去	m	1.68



掘削	m2	1.4
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.3
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.76
上層路盤	m	1.76
下層路盤	m	1.76
防草コンクリート	m	0.16
As舗装撤去	m	0.50

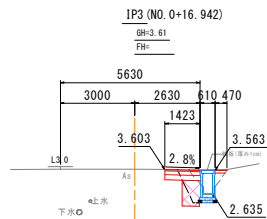


掘削	m2	1.1
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.0
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.49
上層路盤	m	1.49
下層路盤	m	1.49
防草コンクリート	m	0.16
As舗装撤去	m	0.50

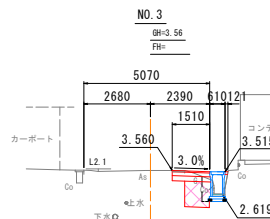
BP (NO. 0+0.00) ~ NO. 4+16.00

市道沖布10号線測量設計業務委託				
図面の 名 称	横断面図その1		年月日	8・7・
			縮尺	S=1:100
			図面番号	5/15
課 長	係 長	主 務	設 計	製 図
水 見 市 役 所				

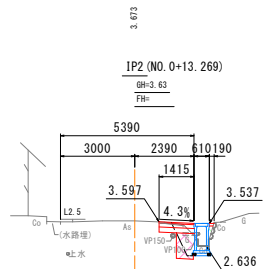
注) 1. この業務の設計範囲はNO. 0 ~ NO. 4+16.0の範囲である。
このためNO. 5以降は参考である。
2. 上水道・下水道の位置は参考である。



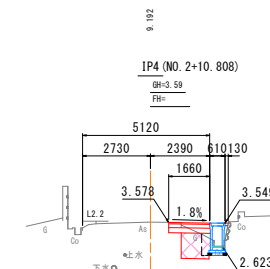
掘削	m2	0.5
床掘	m2	0.9
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	0.7
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.42
上層路盤	m	1.42
下層路盤	m	1.42
防草コンクリート	m	0.47
As舗装撤去	m	0.96



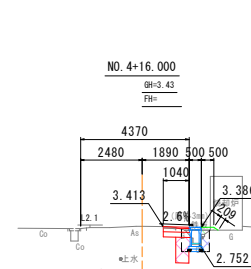
掘削	m2	1.2
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.0
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.51
上層路盤	m	1.51
下層路盤	m	1.51
防草コンクリート	m	0.12
As舗装撤去	m	0.50



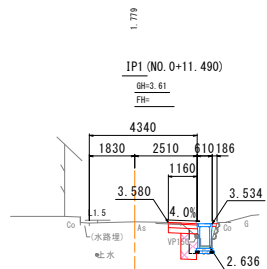
掘削	m2	0.5
床掘	m2	0.9
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	0.7
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.41
上層路盤	m	1.41
下層路盤	m	1.41
防草コンクリート	m	0.19
As舗装撤去	m	0.50



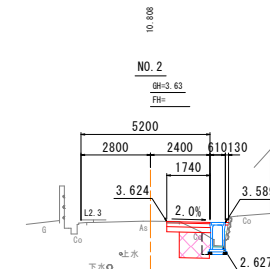
掘削	m2	1.2
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.1
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.66
上層路盤	m	1.66
下層路盤	m	1.66
防草コンクリート	m	0.13
As舗装撤去	m	0.50



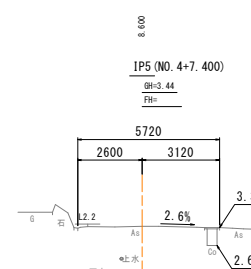
掘削	m2	0.6
床掘	m2	0.6
埋戻し	m2	0.2
路床盛土	m2	0.5
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.2
表層	m	1.04
上層路盤	m	1.04
下層路盤	m	1.04
防草コンクリート	m	-
As舗装撤去	m	0.50



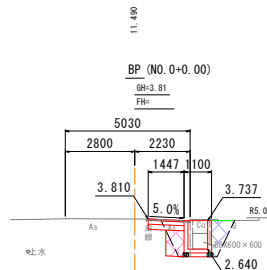
掘削	m2	0.7
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	0.7
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.16
上層路盤	m	1.16
下層路盤	m	1.16
防草コンクリート	m	0.18
As舗装撤去	m	0.50



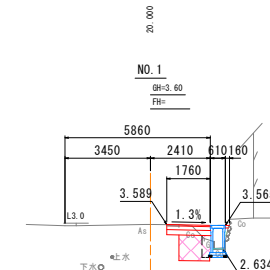
掘削	m2	1.3
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.2
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.74
上層路盤	m	1.74
下層路盤	m	1.74
防草コンクリート	m	0.13
As舗装撤去	m	0.50



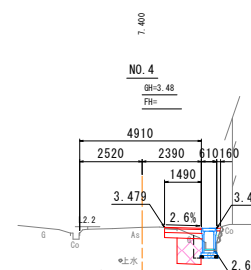
掘削	m2	
床掘	m2	
埋戻し	m2	
路床盛土	m2	
路肩盛土	m2	
盛土のり面	m	
表層	m	
上層路盤	m	
下層路盤	m	
防草コンクリート	m	
As舗装撤去	m	



掘削	m2	0.5
床掘	m2	2.0
埋戻し	m2	0.8
路床盛土	m2	0.7
路肩盛土	m2	0.0
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.44
上層路盤	m	1.44
下層路盤	m	1.44
防草コンクリート	m	-
As舗装撤去	m	1.68



掘削	m2	1.4
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.3
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.76
上層路盤	m	1.76
下層路盤	m	1.76
防草コンクリート	m	0.16
As舗装撤去	m	0.50



掘削	m2	1.1
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.0
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.49
上層路盤	m	1.49
下層路盤	m	1.49
防草コンクリート	m	0.16
As舗装撤去	m	0.50

注) 1. この業務の設計範囲はNO. 0～NO. 4+16.0の範囲である。
このためNO. 5以降は参考である。
2. 上水道・下水道の位置は参考である。

BP(N0.0+0.00)~N0.4+16.00					
市道沖布10号線測量設計業務委託					
図面の 名 称	横断面図その1		年月日	8・7・	
			縮尺	S=1/100	
			図面番号	5/15	
課 長	係 長	主 務	設 計	製 図	
水 見 市 役 所					

舗装工集計表

(1/1)

[illegible]

舗装工計算書

(1/3)

測点間距離： 20.0 m

車道舗装(表層工)					
測 点	単距離(m)	幅 員(m)	平均幅員(m)	面 積(m ²)	備 考
NO.0 + 0.00		1.44			
NO.0 + 10.70	10.70	1.16	1.30	13.9	
NO.0 + 13.269	0.76	1.41	1.29	1.0	
NO.0 + 18.07	2.32	1.42	1.42	3.3	
NO.1 + 0.00	1.93	1.76	1.59	3.1	
NO.2 + 0.00	20.00	1.74	1.75	35.0	
NO.2 + 10.808	10.81	1.66	1.70	18.4	
NO.3 + 0.00	9.19	1.51	1.59	14.6	
NO.4 + 0.00	20.00	1.49	1.50	30.0	
NO.4 + 5.40	5.40	1.49	1.49	8.0	
合 計	81.11			127.3	m ²

舗装工計算書

(2/3)

測点間距離： 20.0 m

車道舗装(上層路盤工)					
測 点	単距離(m)	幅 員(m)	平均幅員(m)	面 積(m ²)	備 考
NO.0 + 0.00		1.44			
NO.0 + 10.70	10.70	1.16	1.30	13.9	
NO.0 + 13.269	0.76	1.41	1.29	1.0	
NO.0 + 18.07	2.32	1.42	1.42	3.3	
NO.1 + 0.00	1.93	1.76	1.59	3.1	
NO.2 + 0.00	20.00	1.74	1.75	35.0	
NO.2 + 10.808	10.81	1.66	1.70	18.4	
NO.3 + 0.00	9.19	1.51	1.59	14.6	
NO.4 + 0.00	20.00	1.49	1.50	30.0	
NO.4 + 5.40	5.40	1.49	1.49	8.0	
合 計	81.11			127.3	m ²

舗装工計算書

(3/3)

測点間距離： 20.0 m

車道舗装(下層路盤工)					
測 点	単距離(m)	幅 員(m)	平均幅員(m)	面 積(m ²)	備 考
NO.0 + 0.00		1.44			
NO.0 + 10.70	10.70	1.16	1.30	13.9	
NO.0 + 13.269	0.76	1.41	1.29	1.0	
NO.0 + 18.07	2.32	1.42	1.42	3.3	
NO.1 + 0.00	1.93	1.76	1.59	3.1	
NO.2 + 0.00	20.00	1.74	1.75	35.0	
NO.2 + 10.808	10.81	1.66	1.70	18.4	
NO.3 + 0.00	9.19	1.51	1.59	14.6	
NO.4 + 0.00	20.00	1.49	1.50	30.0	
NO.4 + 5.40	5.40	1.49	1.49	8.0	
合 計	81.11			127.3	m ²

側溝工集計表

(1/1)

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
水路工						
場所うち側溝工						
	U型側溝	U-300×628		m	0.1	
自由勾配側溝工						
		FU-400×700(標準)		m	1.2	
		FU-400×800(標準)		m	27.0	
		FU-400×900(標準)		m	46.9	
		FU-400×1000(標準)		m	4.0	
プレキャストU型側溝工						
	鉄筋コンクリート ベンチリュム	BF-400		m	1.0	
プレキャスト管渠工						
	台付管	φ 300		m	4.8	
側溝用蓋版工						
自由勾配側溝蓋						
		C-C-T-400-500		枚	63.0	
	グレーチング蓋	C-G-T-300-500		枚	1.0	
		C-G-T-400-500		枚	16.0	
集水樹工						
	場所うち集水樹	G2-500×500×600		箇所	1.0	
		G2-700×800×800		箇所	1.0	
		G2-800×800×1100		箇所	1.0	
集水樹蓋工						
	縞鋼版蓋	S-900-900-12		枚	1.0	77.7kg/枚
	グレーチング蓋	MSGT-500×500	T-25、細目	枚	1.0	
		MSGT-700×800	T-25、細目	枚	1.0	

側溝工延長調書

(1/19)

[illegible]

側溝工延長調書

(2/19)

[illegible]

側溝工延長調書

(3/19)

自由勾配側溝(FU-400×700)						
測点				位置	延長(m)	
N0.4 +	3.07 ~	N0.4 +	4.30	右	1.2	
合 計					1.2	m

側溝工延長調書

(4/19)

[illegible]

側溝工延長調書

(5/19)

[illegible]

側溝工延長調書

(6/19)

自由勾配側溝(FU-400×1000)						
測点				位置	延長(m)	
N0.0 +	0.93 ~	N0.0 +	4.93	右	4.0	
合 計					4.0	m

側溝工延長調書

(7/19)

[illegible]

プレキャスト管渠((台付管(φ300))					
測点		位置	延長(m)		
NO.2 +	13.24	左	4.8		
合 計			4.8	m	

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

集水桝蓋(S-900×900-12)			
測点	位置	箇所(枚)	
NO.0 + 0.38	右	1.0	
合 計		1.0	枚

集水桷蓋 (MSGT-500×500)			
測 点		位置	箇所(枚)
NO. 2 +	13. 24	左	1. 0
合 計			1. 0 枚

U型側溝 (U-300×628)			
		1.00 式当り	
計 算 式			
コンクリート (18-8-40)	$V= 0.121 \times 0.11 \times 0.20 \times 2$ $+ (0.121 + 0.147) \times 1/2 \times 0.178 \times 0.20 \times 2$ $+ 0.147 \times 0.34 \times 0.20 \times 2$ $+ 0.147 \times 0.20 \times 0.70$	=	0.055 m ³
型 枠	$A= 0.121 \times 0.11 \times 4$ $+ (0.121 + 0.147) \times 1/2 \times 0.178 \times 4$ $+ 0.147 \times 0.34 \times 4 + 0.147 \times 0.20 \times 4$ $+ 0.20 \times 0.628 \times 2 + 0.70 \times 0.20$	=	0.86 m ²
基礎材 (RC-40) t= 0.15 m	$A= 0.80 \times 0.147$	=	0.12 m ²
縞鋼板蓋 (S-400-86~154-9)	N=	=	1.0 枚
	$G= (7.85 \times 9 + 1.71) \times 0.40 \times 0.12$	=	3.47 kg (別途計上)

自由勾配側溝 (FU-400×700)

10.00 m 当り

蓋 版
(コンクリート蓋、8枚/10m)
(グレーチング蓋、2枚/10m)

自由勾配側溝
B=400

勾配調整コンクリート
(18-8 (又は12)-25)

基礎コンクリート
(18-8 (又は12)-40)

基礎材
(RC-40)

400

400

50 B1 50

B2

W= 400 mm

t= 57 mm

B1= 640 mm

B2= 740 mm

計 算 式

自由勾配側溝 (FU-400×700 (標準タイプ))

2.0 m/本	N= 10.00 / 2.0	= 5.00 本
715 kg/本		
基礎材 (RC-40)		
t= 0.10 m	A= 0.740 × 10.00	= 7.40 m ²
基礎コンクリート (18-8-25)		
t= 0.10 m	V= 0.640 × 0.10 × 10.00	= 0.640 m ³
基礎コンクリート型枠		
	A= 0.10 × 2 × 10.00	= 2.00 m ²
調整コンクリート (18-8-25)		
t= 0.057 m	V= 0.400 × 0.057 × 10.00	= 0.228 m ³

自由勾配側溝 (FU-400×800)

10.00 m 当り

The diagram illustrates the cross-section of a free slope side ditch (FU-400x800). The top width is 400 mm. The ditch is covered with a lid plate (蓋版), which can be either concrete (8 pieces/10m) or grating (2 pieces/10m). The ditch itself has a width (B) of 400 mm. The base is made of concrete (基礎コンクリート, 18-8 (or 12)-40) and is supported by a base material (基礎材, RC-40). The ditch is filled with adjustment concrete (勾配調整コンクリート, 18-8 (or 12)-25). The base material has a thickness (t) of 0.10 m. The ditch has a width (W) of 400 mm and a depth (t) of 97 mm. The base material has a width (B1) of 640 mm and a total width (B2) of 740 mm.

W= 400 mm
t= 97 mm
B1= 640 mm
B2= 740 mm

計 算 式

自由勾配側溝 (FU-400×800 (標準タイプ))		
2.0 m/本	N= 10.00 / 2.0	
780 kg/本		= 5.00 本
基礎材 (RC-40)		
t= 0.10 m	A= 0.740 × 10.00	= 7.40 m ²
基礎コンクリート (18-8-25)		
t= 0.10 m	V= 0.640 × 0.10 × 10.00	= 0.640 m ³
基礎コンクリート型枠		
	A= 0.10 × 2 × 10.00	= 2.00 m ²
調整コンクリート (18-8-25)		
t= 0.097 m	V= 0.400 × 0.097 × 10.00	= 0.388 m ³

自由勾配側溝 (FU-400×900)

10.00 m 当り

W= 400 mm

t= 121 mm

B1= 660 mm

B2= 760 mm

計 算 式

自由勾配側溝 (FU-400×900 (標準タイプ))

2.0 m/本 | N= 10.00 / 2.0 | = 5.00 本

930 kg/本 | | = 7.60 m²

基礎材 (RC-40) | | = 0.660 m³

t= 0.10 m | A= 0.760 × 10.00 | = 2.00 m²

基礎コンクリート (18-8-25) | V= 0.660 × 0.10 × 10.00 | = 0.484 m³

t= 0.10 m | V= 0.660 × 0.10 × 10.00 | = 0.484 m³

基礎コンクリート型枠 | A= 0.10 × 2 × 10.00 | = 2.00 m²

調整コンクリート (18-8-25) | V= 0.400 × 0.121 × 10.00 | = 0.484 m³

t= 0.121 m | V= 0.400 × 0.121 × 10.00 | = 0.484 m³

自由勾配側溝 (FU-400×1000)

10.00 m当り

蓋版
(コンクリート蓋、8枚/10m)
(グレーチング蓋、2枚/10m)

自由勾配側溝
B=400

勾配調整コンクリート
(18-8(又は12)-25)

基礎コンクリート
(18-8(又は12)-40)

基礎材
(RC-40)

400

400

50 B1 50

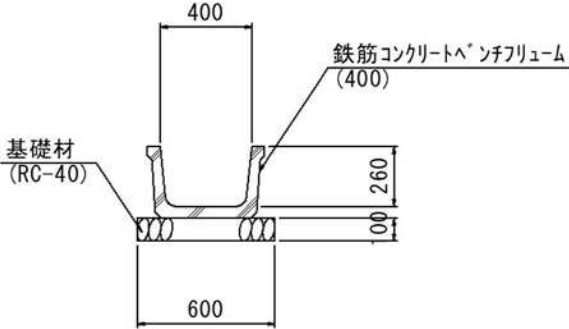
B2

W= 400 mm
t= 118 mm
B1= 660 mm
B2= 760 mm

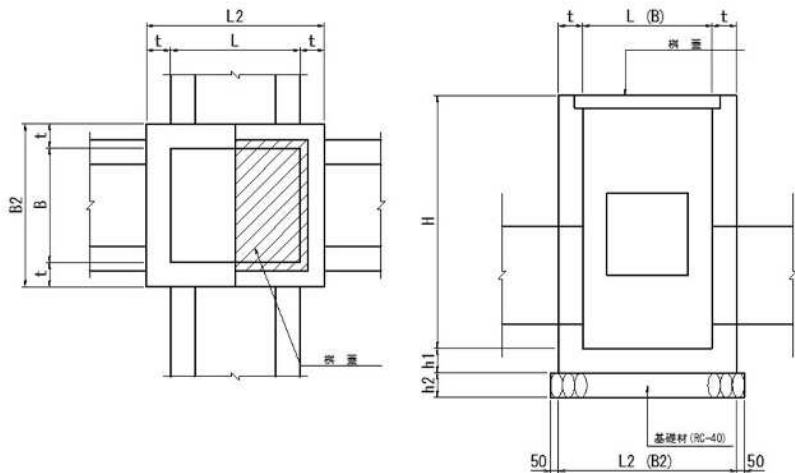
計 算 式

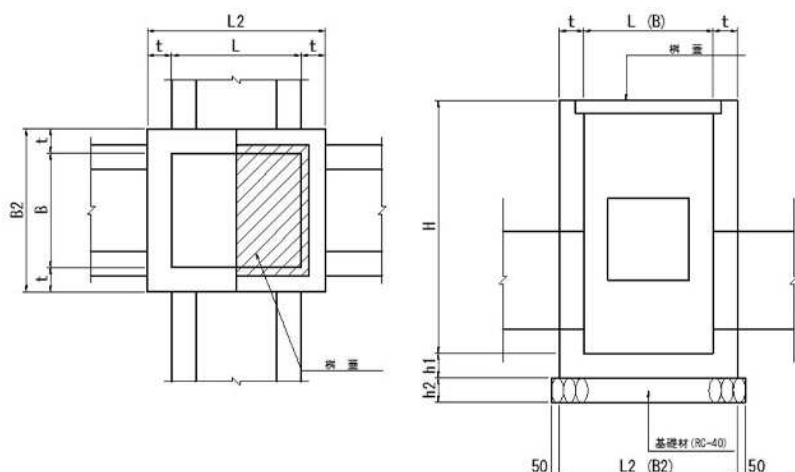
自由勾配側溝 (FU-400×1000 (標準タイプ))

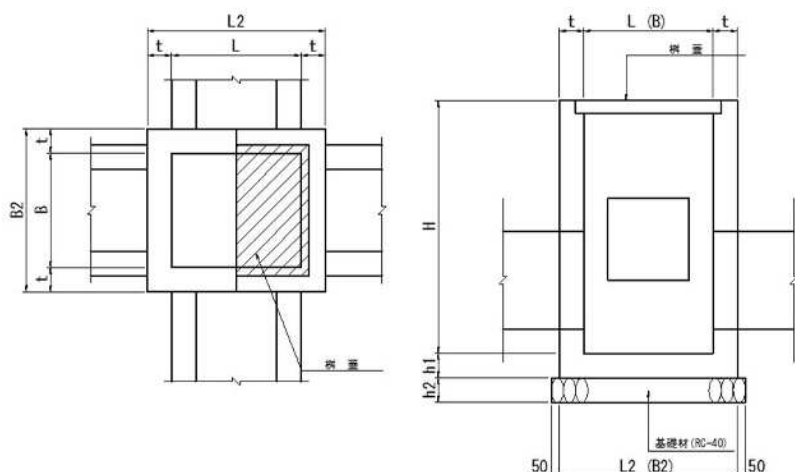
2.0 m/本	N= 10.00 / 2.0		=	5.00	本
1000 kg/本					
基礎材 (RC-40)					
t= 0.10 m	A= 0.760 × 10.00		=	7.60	m ²
基礎コンクリート (18-8-25)					
t= 0.10 m	V= 0.660 × 0.10 × 10.00		=	0.660	m ³
基礎コンクリート型枠					
	A= 0.10 × 2 × 10.00		=	2.00	m ²
調整コンクリート (18-8-25)					
t= 0.118 m	V= 0.400 × 0.118 × 10.00		=	0.472	m ³

プレキャストU型側溝 (BF-400)		
10.00 m当り 		
		C= - m ²
		R= - m ²
		B1= - mm
		B2= 0.6 mm
計 算 式		
鉄筋コンクリートヘンチリューム (BF-400)		
1.0 m/本	N= 10.00 / 1.0	
108 kg/本		= 10.00 本
基礎材 (RC-40)		
t= 0.10 m	A= 0.60 × 10.00	
		= 6.00 m ²

台付き管 (φ 300)			
		10.00 m 当り	
		$C = 0.81 \text{ m}^2$ $R = 0.28 \text{ m}^2$ $B1 = 240 \text{ mm}$ $B2 = 440 \text{ mm}$	
計 算 式			
台付管 (φ 300) 2.0 m/本 390 kg/本	$N = 10.00 / 2.0$	=	5.00 本
基礎材 (RC-40) t = 0.10 m	$A = 0.440 \times 10.00$	=	4.40 m ²
敷モルタル t = 0.03 m	$V = 0.030 \times 0.24 \times 10.00$	=	0.072 m ²

集水桝 (G2-500×500×600)		
		1.0 箇所当り
		
内空幅(B) : 0.50 m 内空幅(L) : 0.50 m 内空高(H) : 0.60 m 側壁厚(t) : 0.15 m 基礎材余裕(w) : 0.05 m 開口部① : 0.300 × 0.340 (0.102 m2) 開口部② : 0.250 × 0.390 (0.098 m2) 開口部③ : φ 0.30 (0.071 m2) 開口部④ : 0.250 × 0.380 (0.095 m2)		
計 算 式		
コンクリート		
18-8-40	$V = 0.80 \times 0.80 \times 0.75 - 0.50 \times 0.50 \times 0.60 - (0.102 + 0.098 + 0.071 + 0.095) \times 0.15$	= 0.275 m ³
型 枠	$A = 0.80 \times 0.75 \times 2 + 0.50 \times 0.75 \times 2 + 0.80 \times 0.75 \times 2 + 0.50 \times 0.75 \times 2$	= 3.90 m2
基礎材 (RC-40)		
t=15cm	$A = 0.90 \times 0.90$	= 0.81 m2
グレーチング 蓋 (500×500)		
T-25、細目	$N =$	= 1.0 枚 (別途計上)

集水桝 (G2-700×800×800)			
		1.0 箇所当り	
			
内空幅(B) :	0.70 m	開口部① :	(0.000 m2)
内空幅(L) :	0.80 m	開口部② :	0.400 × 0.400 (0.160 m2)
内空高(H) :	0.80 m	開口部③ :	0.400 × 0.400 (0.160 m2)
側壁厚(t) :	0.15 m	開口部④ :	0.400 × 0.400 (0.160 m2)
基礎材余裕(w) :	0.05 m		
計 算 式			
コンクリート 18-8-40	$V= 1.00 \times 1.10 \times 0.95 - 0.70 \times 0.80 \times 0.80 - (0.000 + 0.160 + 0.160 + 0.160) \times 0.15$	=	0.525 m ³
型 枠	$A= 1.00 \times 0.95 \times 2 + 0.70 \times 0.95 \times 2 + 1.10 \times 0.95 \times 2 + 0.80 \times 0.95 \times 2$	=	6.84 m ²
基礎材 (RC-40) t=15cm	$A= 1.10 \times 1.20$	=	1.32 m ²
グレーチング 蓋 (700×800) T-25、細目	$N=$	=	1.0 枚 (別途計上)

集水桝 (G2-800×800×1100)			
		1.0 箇所当り	
			
内空幅(B) :	0.80 m	開口部① :	× (0.000 m2)
内空幅(L) :	0.80 m	開口部② :	0.600 × 0.600 (0.360 m2)
内空高(H) :	1.10 m	開口部③ :	× (0.000 m2)
側壁厚(t) :	0.15 m	開口部④ :	0.400 × 0.600 (0.240 m2)
基礎材余裕(w) :	0.05 m		
計 算 式			
コンクリート			
18-8-40	$V= 1.10 \times 1.10 \times 1.25 - 0.80 \times 0.80 \times 1.10$ $- (0.000 + 0.360 + 0.000 + 0.240) \times 0.15$		= 0.719 m ³
型 枠	$A= 1.10 \times 1.25 \times 2 + 0.80 \times 1.25 \times 2$ $+ 1.10 \times 1.25 \times 2 + 0.80 \times 1.25 \times 2$		= 9.50 m2
基礎材 (RC-40)			
t=15cm	$A= 1.20 \times 1.20$		= 1.44 m2
足掛金物	$n=$		= 2.00 本
縞鋼板蓋 (S-900-900-12)			
	$N=$		= 1.0 枚
	$G= (7.85 \times 12 + 1.71) \times 0.90 \times 0.90$		= 77.7 kg
			(別途計上)

調整コンクリート計算書

(1/6)

自由勾配側溝調整コンクリート計算書

【FU-300×600】

[illegible]

調整コンクリート計算書

(2/6)

自由勾配側溝調整コンクリート計算書

【FU-400×700】

区 間	位置	延 長 (m)	調 整 コン厚(m)	平均調整 コン厚(m)	側溝幅 (m)	調 整 コン体積(m ³)
N0.4 + 3.07			0.052			
～ N0.4 + 4.30	右	1.23	0.060	0.056	0.40	0.028
小 計		1.23				0.028

調整コンクリート計算書

(3/6)

自由勾配側溝調整コンクリート計算書

【FU-400×800】

区間	位置	延長 (m)	調整 コン厚(m)	平均調整 コン厚(m)	側溝幅 (m)	調整 コン体積(m ³)
N0.2 + 16.07			0.051			
～ N0.3 + 0.00	右	3.93	0.064	0.058	0.40	0.091
N0.3 + 0.00			0.064			
～ N0.4 + 0.00	右	20.00	0.132	0.098	0.40	0.784
N0.4 + 0.00			0.132			
～ N0.4 + 3.07	右	3.07	0.152	0.142	0.40	0.174
小計		27.00				1.049

調整コンクリート計算書

(4/6)

自由勾配側溝調整コンクリート計算書

【FU-400×900】

区 間	位置	延 長 (m)	調 整 コン厚(m)	平均調整 コン厚(m)	側溝幅 (m)	調 整 コン体積(m3)
NO.0 + 4.93			0.055			
～ NO.0 + 10.70	右	5.77	0.162	0.109	0.40	0.252
NO.0 + 10.70			0.162			
～ NO.0 + 11.46	右	0.77	0.159	0.161	0.40	0.049
NO.0 + 11.46			0.159			
～ NO.0 + 18.07	右	2.32	0.132	0.146	0.40	0.135
NO.0 + 18.07			0.132			
～ NO.1 + 0	右	1.93	0.129	0.131	0.40	0.101
NO.1 + 0			0.129			
～ NO.2 + 0.00	右	20.00	0.098	0.114	0.40	0.912
NO.2 + 0			0.098			
～ NO.2 + 10.808	右	10.81	0.134	0.116	0.40	0.501
NO.2 + 10.808			0.134			
～ NO.2 + 16.07	右	7.26	0.151	0.143	0.40	0.415
小 計		48.86				2.365

【FU-400×1000】

区 間	位置	延 長 (m)	調 整 コン厚(m)	平均調整 コン厚(m)	側溝幅 (m)	調 整 コン体積(m ³)
N0.0 + 0.93			0.081			
～ N0.0 + 4.93	左	4.00	0.155	0.118	0.40	0.189
小 計		4.00				0.189

FU側溝集計表 (FU-300×600)

300×600	延 長 (m)	水路幅 (m)	調整コン (m ³)	備 考
〃 (1)	0.00	0.00	0.000	
合 計	0.00		0.000	
平均厚 (m)			#DIV/0!	

FU側溝集計表 (FU-400×700)

400×700	延 長	水路幅	調整コン (m ³)	備 考
〃 (1)	1.23	0.40	0.028	
合 計	1.23		0.028	
平均厚 (m)			0.057	

FU側溝集計表 (FU-400×800)

400×800	延 長	水路幅	調整コン (m ³)	備 考
〃 (1)	27.00	0.40	1.049	
合 計	27.00		1.049	
平均厚 (m)			0.097	

FU側溝集計表 (FU-400×900)

400×900	延 長	水路幅	調整コン (m ³)	備 考
〃 (1)	48.86	0.40	2.365	
合 計	48.86		2.365	
平均厚 (m)			0.121	

FU側溝集計表 (FU-400×1000)

400×1000	延 長	水路幅	調整コン (m ³)	備 考
〃 (1)	4.00	0.40	0.189	
合 計	4.00		0.189	
平均厚 (m)			0.118	

擁壁工集計表

1/1

[illegible]

擁壁工延長調書

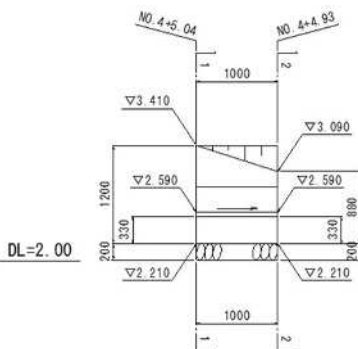
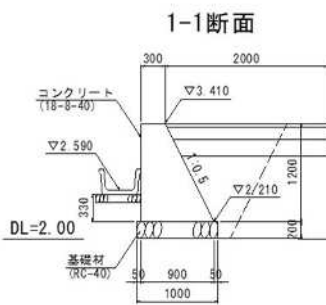
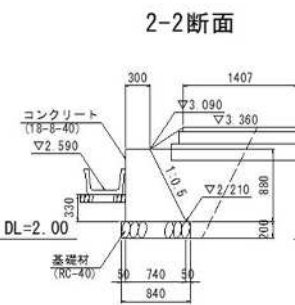
(1/2)

1号小型重力式擁壁(H=0.88～1.20m)						
測点				位置	延長(m)	
N0.4 +	4.93 ~	N0.4 +	5.04	右	1.0	
合 計					1.0	m

擁壁工延長調書

(2/2)

2号小型重力式擁壁 (H=1.20m)						
測 点				位置	延長(m)	
N0.4 +	9.98 ~	N0.4 +	10.38	右	0.4	
合 計					0.4	m

1号小型重力式擁壁(H=0.88～1.20m)			
		1.0 式当り	
  			
		C1=	1.96 m ²
		R1=	0.60 m ²
		C2=	1.56 m ²
		R2=	0.58 m ²
計 算 式			
コンクリート(18-8-40)			
型 枠	A= (0.30 + 0.90) × 1/2 × 1.20	=	0.720 m ²
	A= (0.30 + 0.74) × 1/2 × 0.88	=	0.458 m ²
	V= (0.720 + 0.458) × 1/2 × 1.00	=	0.589 m ³
	A= (1.20 + 0.88) × 1/2 × (1.00 + 1.118)		
	× 1.00 + 0.720 + 0.458	=	3.38 m ²
基礎材(RC-40)			
t=20cm	A= (1.00 + 0.84) × 1/2 × 1.00	=	0.92 m ²
床 掘			
	V= (1.96 + 1.56) × 1/2 × 1.00	=	1.76 m ³
埋戻し			
	V= (0.60 + 0.58) × 1/2 × 1.00	=	0.59 m ³
残土処理			
	V= 1.76 - 0.59 / 0.9	=	1.10 m ³

雑工集計表

(1/1)

[illegible]

測点間距離：20.0 m

防草コンクリート					
測点	単距離(m)	幅員(m)	平均幅員(m)	面積(m ²)	備考
NO.0 + 0.00		0.00			
NO.0 + 10.70	10.70	0.18	0.09	0.96	
NO.0 + 11.46	0.76	0.19	0.19	0.14	
NO.0 + 18.07	2.32	0.47	0.33	0.77	
NO.1 + 0.00	1.93	0.16	0.32	0.62	
NO.2 + 0.00	20.00	0.13	0.15	3.00	
NO.2 + 10.808	10.81	0.13	0.13	1.41	
NO.3 + 0.00	9.19	0.12	0.13	1.19	
NO.4 + 0.00	20.00	0.16	0.14	2.80	
NO.4 + 5.40	5.40	0.16	0.16	0.86	
合計	81.11			11.75	m ²

防草コンクリート		
10.00 ㎡当り 		
計 算 式		
コンクリート(18-8-40) t=10cm	V= 10.00 × 0.10	= 1.00 ㎡

取壊し工・撤去工集計表

(1/1)

[illegible]

取壊し工計算書

【取壊し工】

1. コンクリート取壊し工

番号	名 称	種 別	断 面 積	延長(m) 箇所	体 積
①	BF-300	鉄筋	A=0.029㎡	5.6	
②	BF-400	鉄筋	A=0.047㎡	79.0	3.71㎡
③-1	FU-400×700	鉄筋	A=0.181㎡	0.5m	0.09㎡
③-2	FU-400×700	無筋	A=0.120㎡	0.5m	0.06㎡
④	U-400～600×410～1150	鉄筋	V=0.589㎡	1箇所	0.59㎡
⑤	取付け擁壁A	無筋	V=0.081㎡	1箇所	0.08㎡
⑥	取付け擁壁B	無筋	V=0.056㎡	1箇所	0.06㎡
⑦	取付け擁壁C	無筋	V=0.032㎡	1箇所	0.03㎡
⑧	セテイーハイ基礎ブロック	無筋	V=0.072㎡	1箇所	

無筋コンクリート合計：0.23㎡

鉄筋コンクリート合計：4.39㎡

2. アスファルト舗装取壊し(t=5cm)

A= = 47.9㎡

4. アスファルト切断(t=5cm)

L1= NO.0+0.00～NO.4+5.40 = 81.1m

合計 = 81.1m

アスファルト舗装撤去

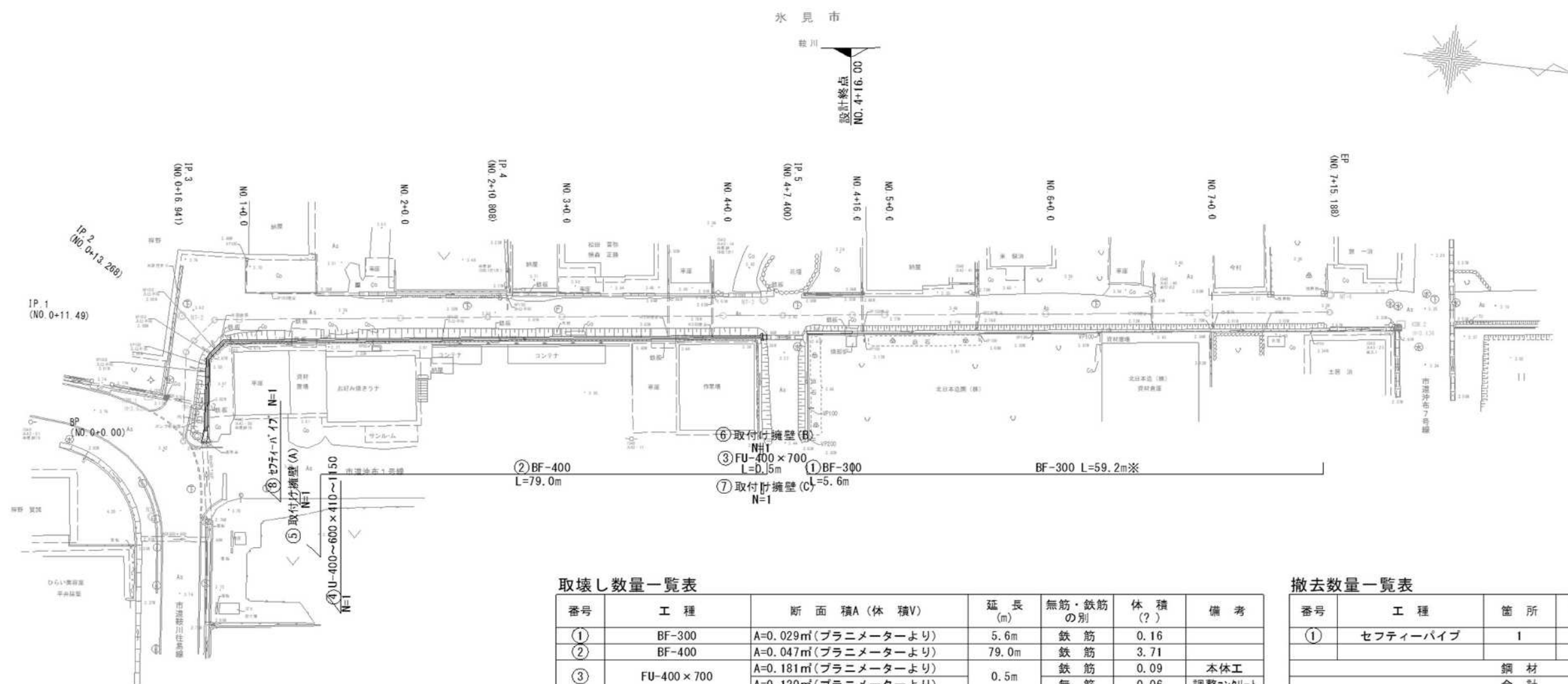
(1/1)

測点間距離： 20.0 m

アスファルト舗装撤去					
測 点	単距離(m)	幅 員(m)	平均幅員(m)	面 積(m ²)	備 考
NO.0 + 0.00		1.68			
NO.0 + 10.70	10.70	0.50	1.09	11.7	IP.1断面
NO.0 + 11.46	0.76	0.50	0.50	0.4	IP.2断面
NO.0 + 18.07	2.32	0.96	0.73	1.7	IP.3断面
NO.1 + 0.00	1.93	0.50	0.73	1.4	
NO.2 + 0.00	20.00	0.50	0.50	10.0	
NO.2 + 10.808	10.81	0.50	0.50	5.4	IP.4断面
NO.3 + 0.00	9.19	0.50	0.50	4.6	
NO.4 + 0.00	20.00	0.50	0.50	10.0	
NO.4 + 5.40	5.40	0.50	0.50	2.7	
合 計	81.11 m			47.9 m ²	

(市) 沖布10号線撤去・取壊し平面図

S=1:300



取壊し数量一覧表

番号	工種	断面積A(体積V)	延長(m)	無筋・鉄筋の別	体積(?)	備考
①	BF-300	A=0.029m ² (プランメーターより)	5.6m	鉄筋	0.16	
②	BF-400	A=0.047m ² (プランメーターより)	79.0m	鉄筋	3.71	
③	FU-400 x 700	A=0.181m ² (プランメーターより) A=0.120m ² (プランメーターより)	0.5m	鉄筋 無筋	0.09 0.06	本土工 調整コンクリート
④	U-400~600 x 410~1150	V=0.59?	(1.6m)	鉄筋	0.59	
⑤	取付け擁壁(A)	V=0.081?	(1.05m)	無筋	0.08	
⑥	取付け擁壁(B)	V=0.056?	(0.35m)	無筋	0.06	
⑦	取付け擁壁(C)	V=0.032?	(0.20m)	無筋	0.03	
⑧	セフティーパイプ基礎ブロック	V=0.072?	-	無筋	0.07	ブロック2ヶ
無筋コンクリート					0.30 m ³	
鉄筋コンクリート					4.55 m ³	
合計					4.85 m ³	

注) 1. 取壊し数量は、NO. 0+0.00~NO. 4+16.00の区間を計上したものである。
NO. 4+16.00以降は参考である。
2. ④~⑦の取壊し数量は、取壊し詳細図を参照。

撤去数量一覧表

番号	工種	箇所	質量(kg)	備考
①	セフティーパイプ	1	16.1	スクラップ
鋼材			16.1 kg	
合計			16.1 kg	

注 1. この平面図は、1/500平面図を拡大して1/300平面図としたものである。
2. NO. 4+16.00以降の旗揚げは参考である。

市道沖布10号線道路詳細設計業務委託				
図面の名称	(市) 沖布10号線 撤去・取壊し平面図		年月日	08・7・
			縮尺	図示
			図面番号	13/15
課長	係長	主務	設計	監図
水見市役所				

(市) 沖布10号線計画平面図

S=1:300

X=-95000

X=-95100

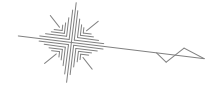
Y=-18300

Y=-18300

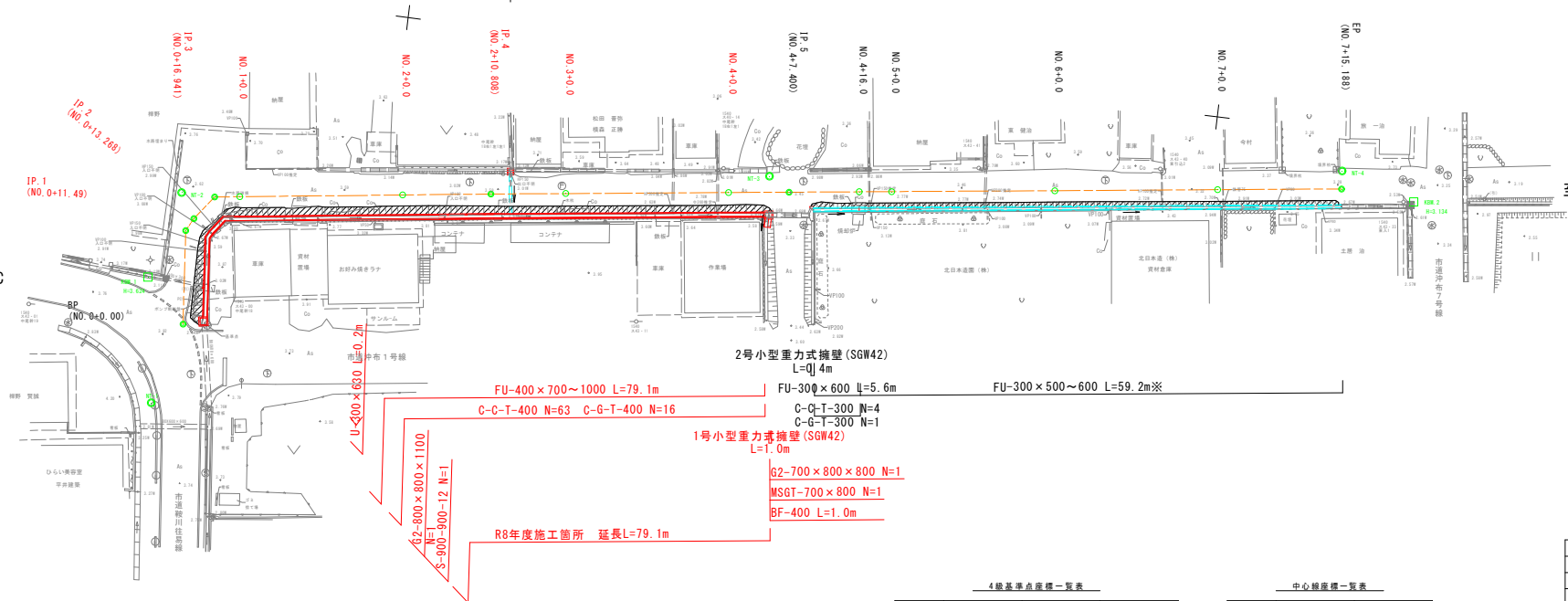
Y=-18200

Y=-18200

水 見 市
鞍 川



G2-500×500×600 N=1
MSGT-500×500 N=1
台付管φ300 L=4.8m



至 水見市内

凡 例	
FU	自由勾配側溝
C-C	自由勾配側溝溝蓋 (コンクリート製)
C-G	自由勾配側溝溝蓋 (グレーチング製)
U	U型側溝
SGW	小型重力式構壁
台付管	鉄筋コンクリート台付管
G2	集水井
S	鋼板側蓋
MSGT	グレーチング側蓋

1級基準点座標一覧表				
測点名	X	座標	Y	座標
NT-1	94974.472	-18249.244	3.702	
NT-2	94975.022	-18275.300	3.599	
NT-3	95046.381	-18285.088	3.400	
NT-4	95116.008	-18295.277	3.294	

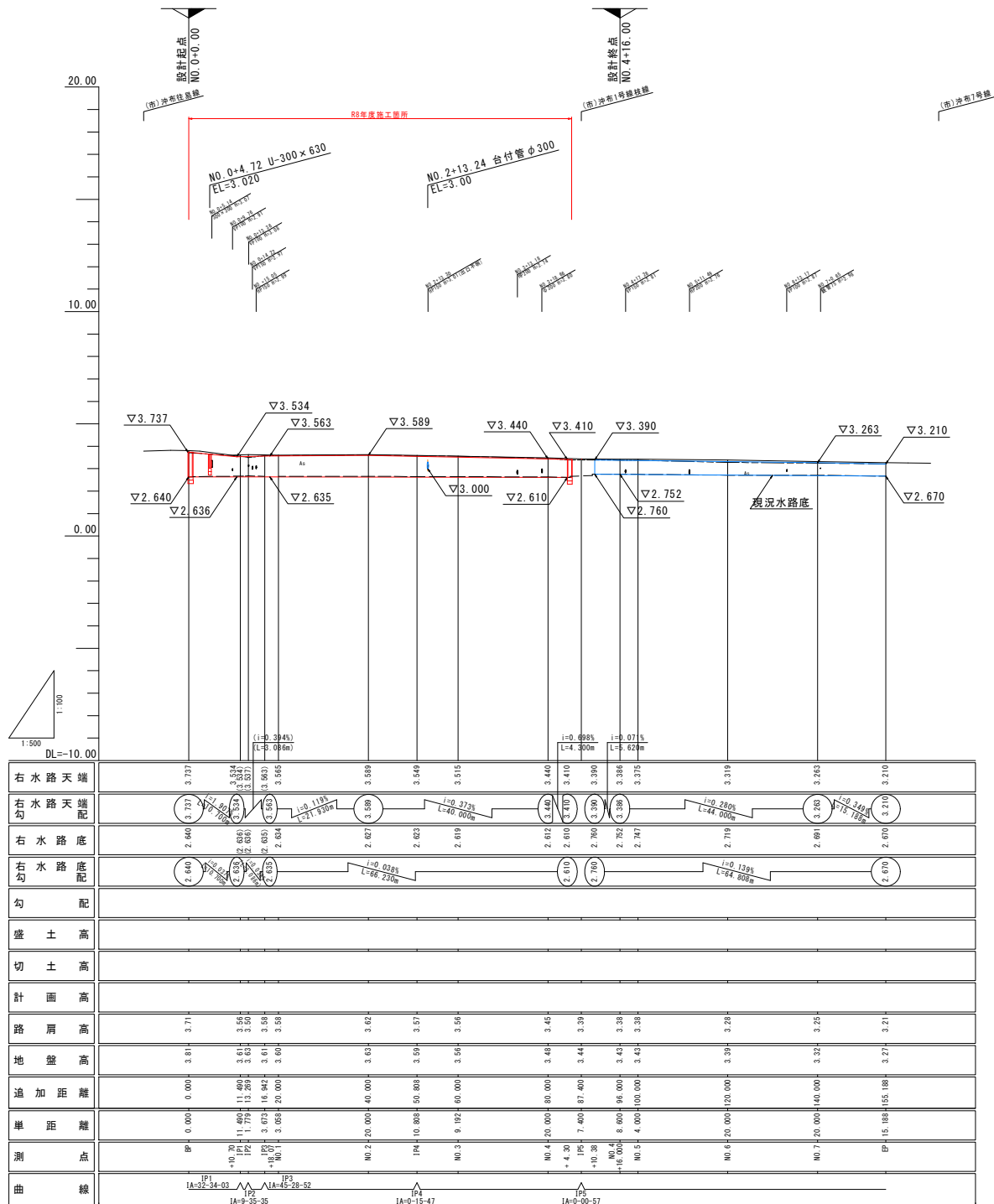
※NT-1, NT-4はGNSS観測 (ネットワーク型RTK法) により設置
標高は「NT-1」から直接水準により設置

中心線座標一覧表				
測点名	X	座標	Y	座標
BP	94977.153	-18259.305		
IP1	94976.101	-18270.247		
IP2	94976.917	-18272.327		
IP3	94979.123	-18275.264		
NO.1	94982.154	-18275.665		
NO.2	95001.378	-18278.313		
IP4	95012.691	-18279.749		
NO.3	95021.808	-18280.925		
NO.4	95041.643	-18283.483		
IP5	95048.863	-18284.430		
NO.4+16.000	95057.512	-18285.527		
NO.5	95061.479	-18286.035		
NO.6	95081.316	-18288.590		
NO.7	95101.152	-18291.143		
EP	95116.216	-18293.081		

- 注 1. この平面図は、1/500平面図を拡大して1/300平面図としたものである。
2. NO. 4+16.0以降の旗揚げは設計範囲外なので参考である。
3. 自由勾配側溝溝蓋のグレーチング蓋の長さは50cmを標準とする。

市道沖布10号線測量設計業務委託

図面の 名 称	(市) 沖布10号線 計画平面図			年月日	08. 7. 7.
				縮 尺	1:300
				図面番号	2/15
課 長	係 長	主 務	設 計	製 図	
氷 見 市 役 所					



市道沖布10号線測量設計業務委託					
図面の 名 称	縦断面図		年月日		08・7・
			縮 尺		H=1:500 V=1:100
			図面番号		3/15
課 長	係 長	主 務	設 計	製 図	
氷 見 市 役 所					

(市) 沖布10号線標準横断面

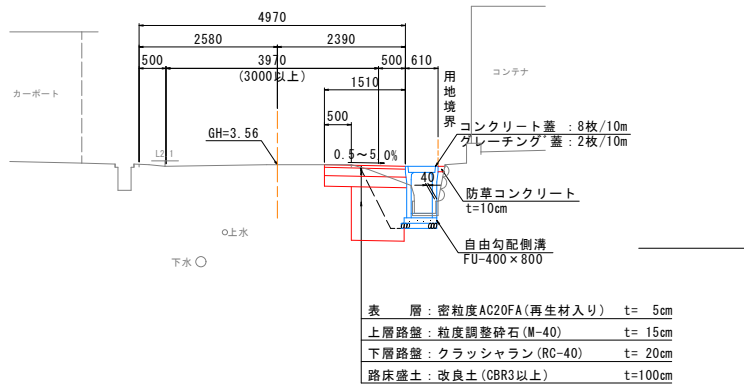
S=1:50

(自由勾配側溝)

設計条件表

道路の区分	第3種第5級
計画交通量	T=500台/日未満
設計速度	V=20km/h
普通道路・小型道路の別	普通道路
交通量区分	N ₁ 未満
舗装計画交通量	T<100(旧L交通)
設計CBR	3
地盤の許容支持力度	100kN/m ²

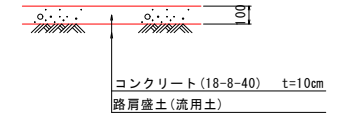
N0. 3付近



- 注1. 路床以下のCBR値は3を想定している。
注2. 路床の置換え範囲は、現況舗装の端部直下までを想定しているが、掘削時に現況舗装を確認し、脆弱な土層が残るようであれば適宜置換えを行うこと。

防草コンクリート

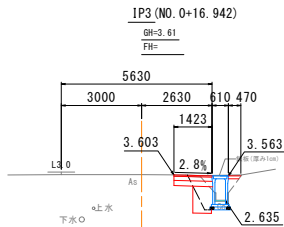
S=1:15



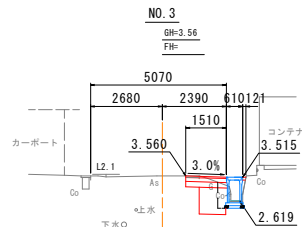
市道沖布10号線測量設計業務委託

図面の 名 称	標準横断面図 (自由勾配側溝案)			年月日	08. 7. 7.
				縮 尺	1:50
				図面番号	4/15
課 長	係 長	主 務	設 計	製 図	
氷 見 市 役 所					

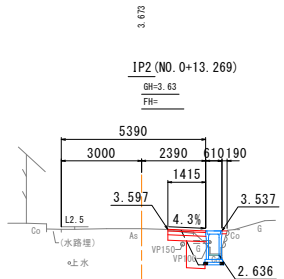
注1. 施工を行うにあたっては、地権者に用地境界を確認すること。



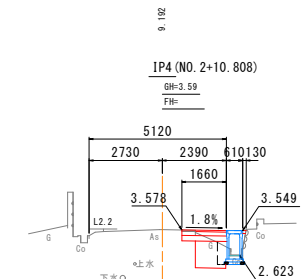
掘削	m2	0.5
床掘	m2	0.9
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	0.7
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.42
上層路盤	m	1.42
下層路盤	m	1.42
防草コンクリート	m	0.47
As舗装撤去	m	0.96



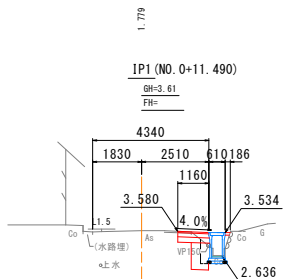
掘削	m2	1.2
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.0
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.51
上層路盤	m	1.51
下層路盤	m	1.51
防草コンクリート	m	0.12
As舗装撤去	m	0.50



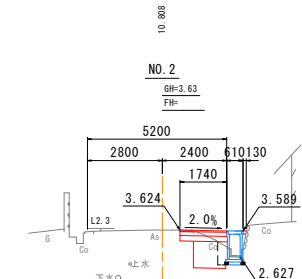
掘削	m2	0.5
床掘	m2	0.9
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	0.7
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.41
上層路盤	m	1.41
下層路盤	m	1.41
防草コンクリート	m	0.19
As舗装撤去	m	0.50



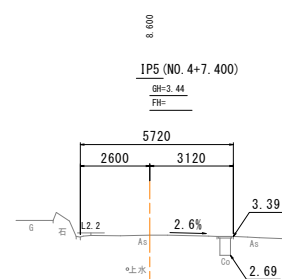
掘削	m2	1.2
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.1
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.66
上層路盤	m	1.66
下層路盤	m	1.66
防草コンクリート	m	0.13
As舗装撤去	m	0.50



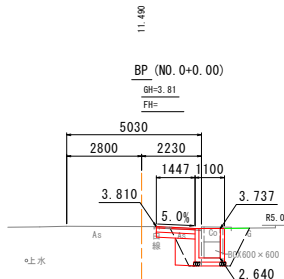
掘削	m2	0.7
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	0.7
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.16
上層路盤	m	1.16
下層路盤	m	1.16
防草コンクリート	m	0.18
As舗装撤去	m	0.50



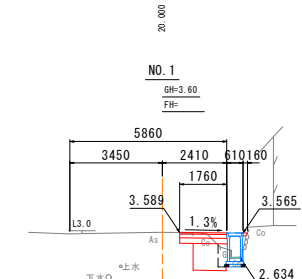
掘削	m2	1.3
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.2
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.74
上層路盤	m	1.74
下層路盤	m	1.74
防草コンクリート	m	0.13
As舗装撤去	m	0.50



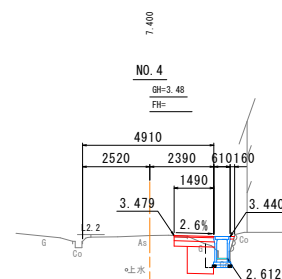
掘削	m2	
床掘	m2	
埋戻し	m2	
路床盛土	m2	
路肩盛土	m2	
盛土のり面	m	
表層	m	
上層路盤	m	
下層路盤	m	
防草コンクリート	m	
As舗装撤去	m	



掘削	m2	0.5
床掘	m2	2.0
埋戻し	m2	0.8
路床盛土	m2	0.7
路肩盛土	m2	0.0
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.44
上層路盤	m	1.44
下層路盤	m	1.44
防草コンクリート	m	-
As舗装撤去	m	1.68



掘削	m2	1.4
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.3
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.76
上層路盤	m	1.76
下層路盤	m	1.76
防草コンクリート	m	0.16
As舗装撤去	m	0.50



掘削	m2	1.1
床掘	m2	0.5
埋戻し	m2	0.0
路床盛土	m2	1.0
路肩盛土	m2	0.1
盛土のり面	m	0.0
表層	m	1.49
上層路盤	m	1.49
下層路盤	m	1.49
防草コンクリート	m	0.16
As舗装撤去	m	0.50

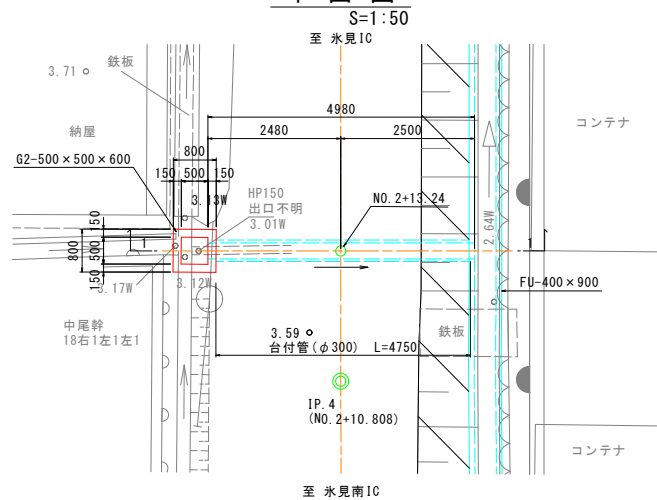
BP (NO. 0+0.00) ~ NO. 0.4+16.00

市道沖布10号線測量設計業務委託					
図面の 名 称	横断面図その1		年月日	08. 7. 1	
			縮 尺	S=1:100	
			図面番号	5/15	
課 長	係 長	主 務	設 計	製 図	
氷 見 市 役 所					

注) 1. この業務の設計範囲はNO. 0~NO. 0.4+16.0の範囲である。
このためNO. 0.5以降は参考である。
2. 上水道・下水道の位置は参考である。

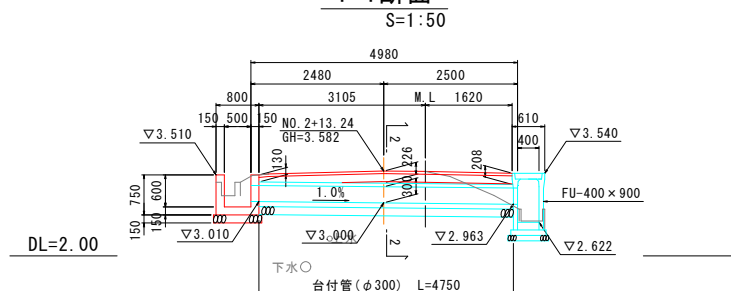
N0. 2+13. 24横断管渠一般图

平面図

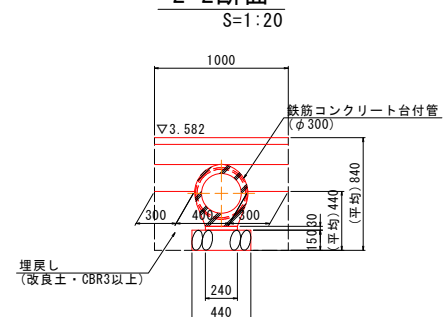


断面図

1-1 断面



2-2断面

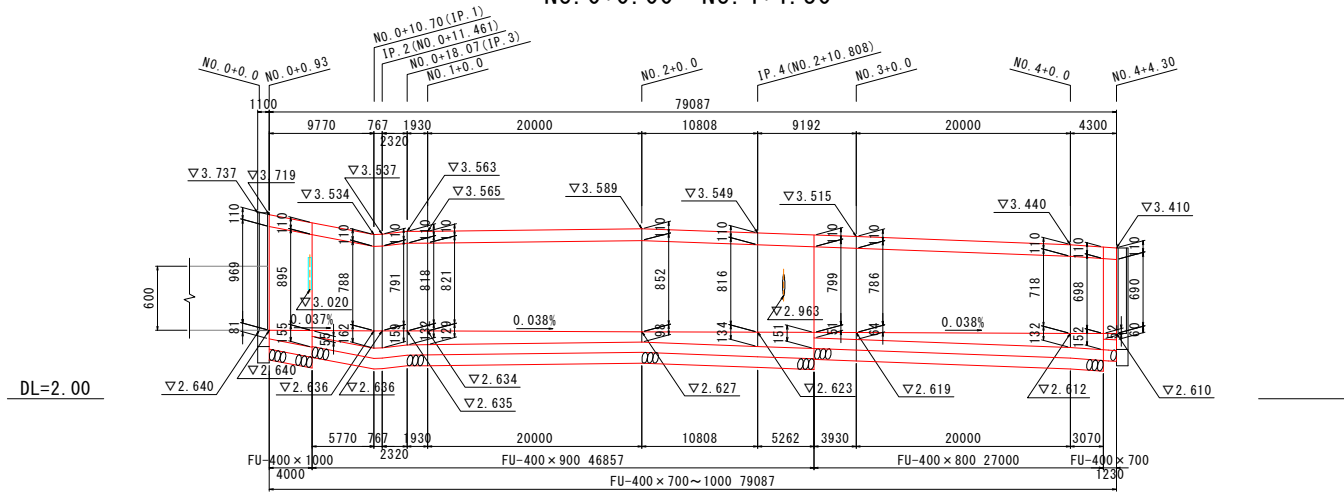


市道沖布10号線測量設計業務委託				
図面の 名 称	NO.2+13.24横断管渠 一般図		年月日	08. 7. 1
			縮 尺	図 示
			図面番号	7/15
課 長	係 長	主 務	設 計	製 図
水 見 市 役 所				

自由勾配側溝展開図

S V=1:25、H=1:250

NO. 0+0.00~NO. 4+4.30



市道冲布10号線測量設計業務委託

図面の 名称	自由勾配側溝展開図		年月日	08.7.
			縮尺	表示
			図面番号	8/15
課長	係長	主務	設計	製図
氷見市役所				

S=1:20
FU-400



名 称	D	B1	B2	備 考
台付管φ300	300	240	440	

Figure 1 shows a cross-section of a reinforced concrete pile. The pile has a top width of 400 mm and a base width of 600 mm. The total height is 260 mm, with a 100 mm section at the base. The pile is labeled "鉄筋コンクリートベ`ンチフリーム (B=400)". The base material is labeled "基礎材 (RC-40)".

現場打ち蓋

U-300 x 630

▽3.648

▽3.020

828

628

300

147

121

400

110

178

340

FU-400 x 1000

▽2.638

基礎材 (RC-40)

150

200

Figure 1: Plan view of the foundation and pile cap. The diagram shows a rectangular pile cap (700x700 mm) with a central pile (300x300 mm). The pile cap is supported by a foundation (700x800 mm). Dimensions are given in mm. The pile cap is labeled "コンクリート (18-8-40)" and the foundation is labeled "基礎材 (RC-40)". The pile is labeled "現場打ち蓋".

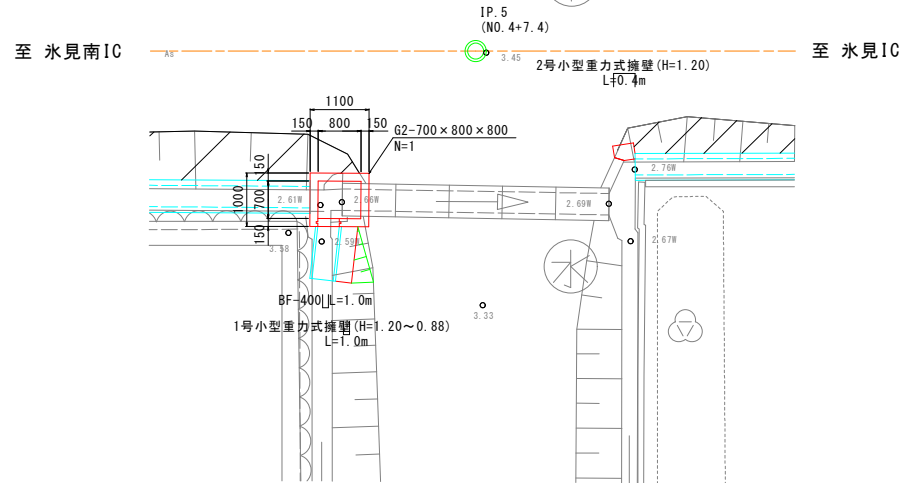
市道沖布10号線測量設計業務委託				
図面の 名 称	小構造物詳細図 その1		年月日	08・ 7・
			縮 尺	図 示
			図面番号	9/15
課 長	係 長	主 務	設 計	製 図
水 見 市 役 所				

小構造物詳細図その2

(NO. 4+7.40付近詳細図)

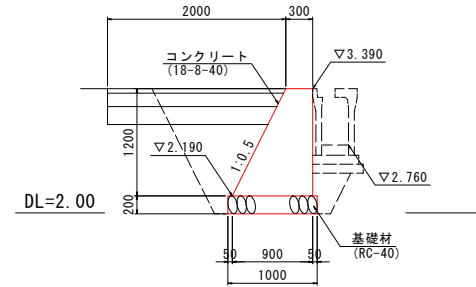
平面図

S=1:50



2号小型重力式擁壁

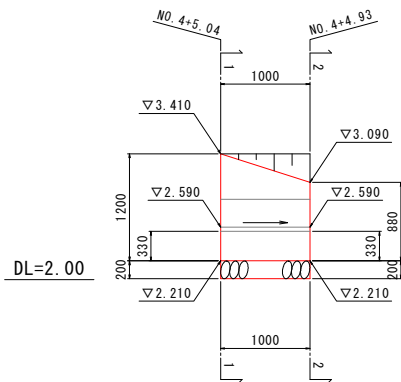
S=1:30



1号小型重力式擁壁

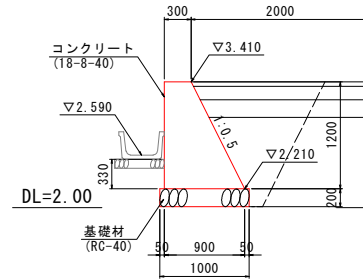
S=1:30

側面図

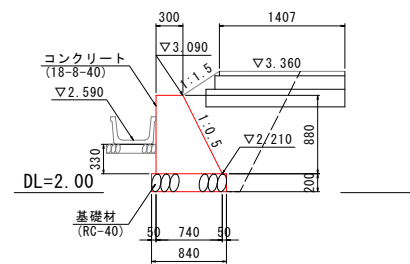


断面図

1-1断面



2-2断面



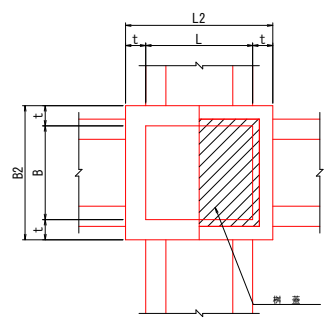
市道沖布10号線測量設計業務委託

図面の 名称	小構造物詳細図 その2	年月日		08.7.	
		縮尺	表示	図面番号	10/15
課長	係長	主務	設計	製図	
氷見市役所					

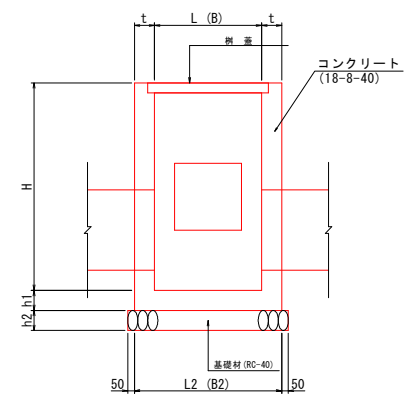
集水柵一覧表

S=1 : 100

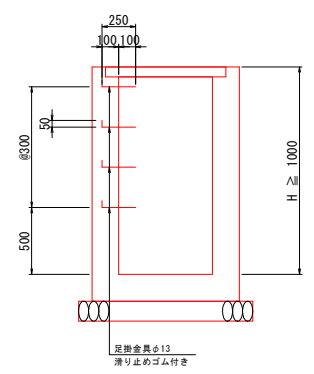
平面図



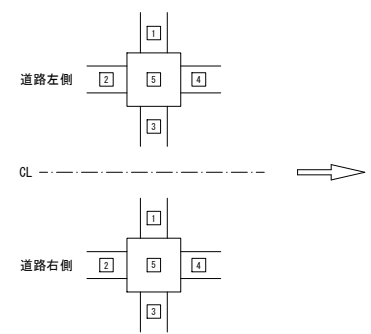
側面図



足掛金具取付詳細図
(深さ1.0m以上)



集水柵寸法表記号説明図



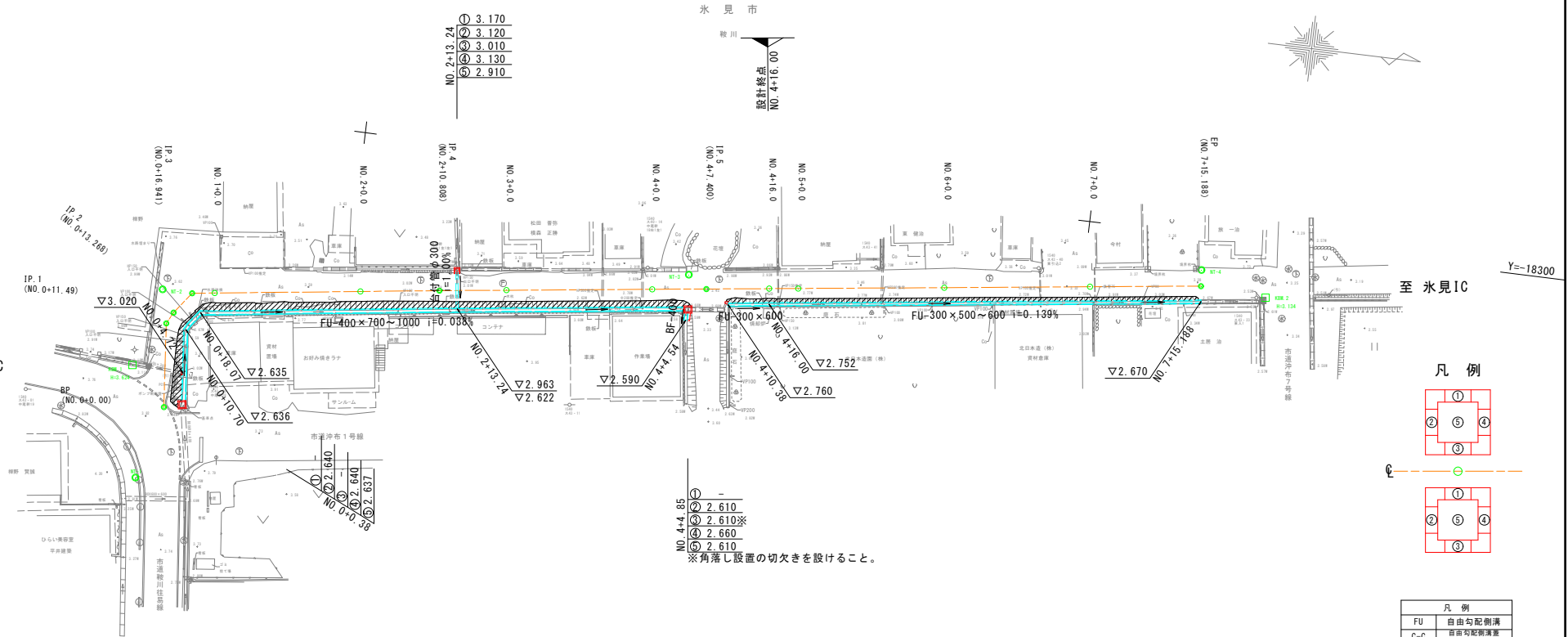
柵記号	測 点	内 空 寸 法 B × L × H	寸 法 表						集 水 柵 高 及 び 接 続 水 路 敷 高								柵蓋(取手付)	足掛金具	その他		
			t	B	L	H	h1	h2	柵天端高	柵底高	5	1	2	3	4						
R1	NO. 0+ 0.38 右	800 × 800 × 1100	150	800	800	1100	150	150	▽3.373	▽2.637			BX-600×600(600×600)	▽2.640		FU-400×1000(400×600)	▽2.640	編網板蓋(S-900-900-12)	2		
L1	NO. 2+ 13.240 左	500 × 500 × 600	150	500	500	600	150	150	▽3.510	▽2.910	U-300×340	▽3.170	U-250×390	▽3.120	台付管(φ300)	▽3.010	U-250×380	▽3.130	グレーチング蓋(T-25細目)	0	
R2	NO. 4+ 4.85 右	700 × 800 × 800	150	700	800	800	150	150	▽3.410	▽2.610			FU-400×700(400×400)	▽2.610	BF-400(400×400)	▽2.610※	FU-400×700(400×400)	▽2.660	グレーチング蓋(T-25細目)	0	

※角落し設置の切欠きを設けること。

市道沖布10号線測量設計業務委託					
図面の 名 称	集水柵一覧表			年月日	08. 7. .
				縮 尺	図 示
				図面番号	11/15
課 長	係 長	主 務	設 計	製 図	
氷 見 市 役 所					

(市) 沖布10号線用排水系統図

S=1:300



①	-
②	2.610
③	2.610※
④	2.660
⑤	2.610

※角落し設置の切欠きを設けること。

1級基準点座標一覧表

測 点 名	X	座 標	Y	座 標	標 高
NT-1	94974.472		-18249.244		3.702
NT-2	94975.022		-18275.300		3.599
NT-3	95046.381		-18286.098		3.400
NT-4	95116.008		-18295.277		3.294

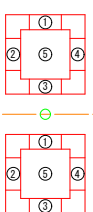
※NT-1, NT-4はGNSS観測(ネットワーク型RTK法)により設置
標高は「NT-1」から直接水準により設置

中心線座標一覧表

測点名	X座標	Y座標
BP	94977.153	-18259.305
IP1	94976.101	-18270.747
IP2	94976.917	-18272.327
IP3	94979.123	-18275.264
NO.1	94982.154	-18275.665
NO.2	95001.978	-18278.313
IP4	95012.691	-18279.749
NO.3	95021.808	-18280.925
NO.4	95041.643	-18283.483
IP5	95048.863	-18284.430
NO.4+16.000	95057.512	-18285.527
NO.5	95061.479	-18286.035
NO.6	95081.316	-18288.590
NO.7	95101.152	-18291.143
BP	95116.216	-18293.081

- 注 1. この平面図は、1/500平面図を拡大して1/300平面図としたものである。
2. NO. 4+16.0以降の旗揚げは設計範囲外なので参考である。
3. 自由勾配側溝用のグレーチング蓋の長さは50cmを標準とする。

凡例



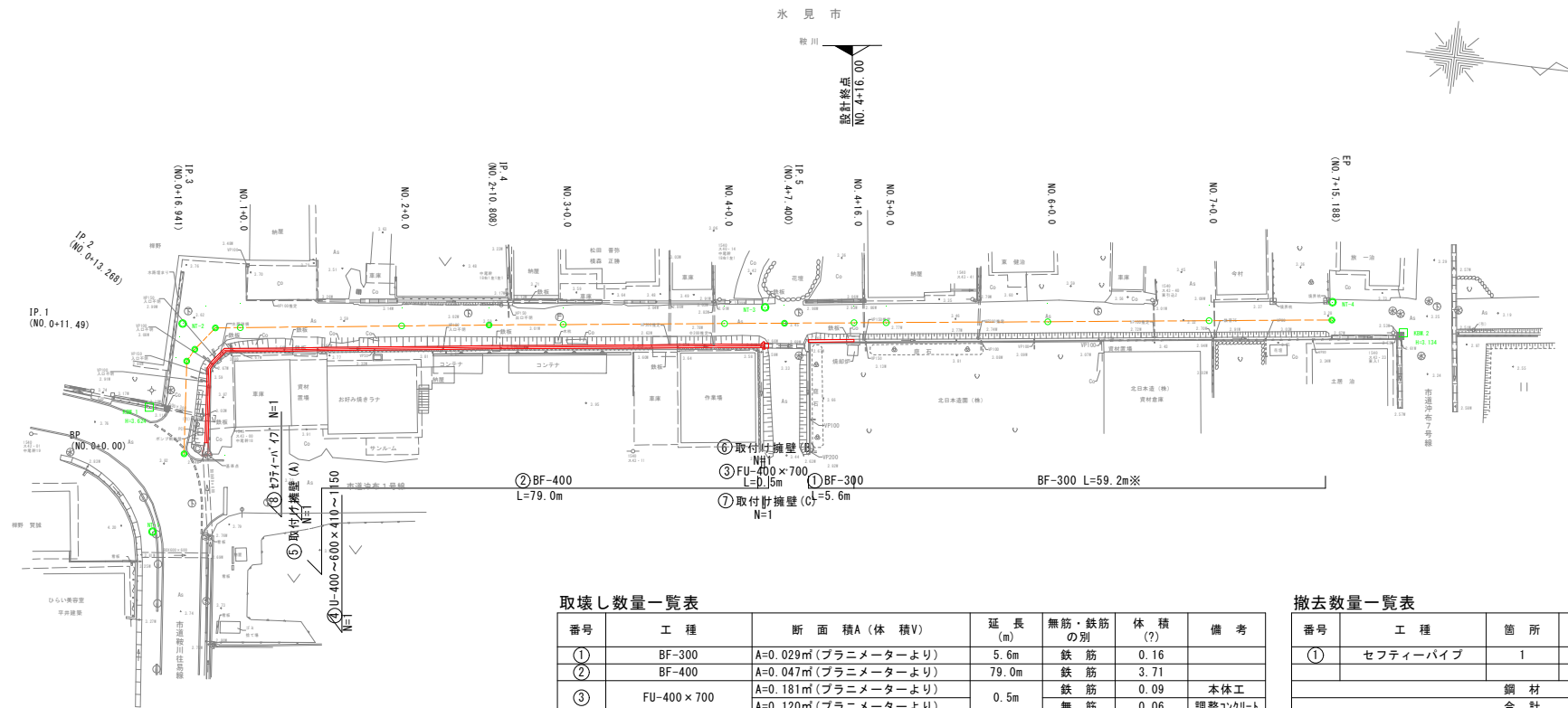
凡例
FU 自由勾配側溝
C-C 自由勾配側溝蓋 (コンクリート蓋)
C-G 自由勾配側溝蓋 (グレーチング蓋)
U U型側溝
SGW 小型重力式擁壁
台付管 鉄筋コンクリート台付管
G2 集水溝
S 鋼板側溝
MGT グレーチング側溝

市道沖布10号線測量設計業務委託

図面の名称	市道沖布10号線用排水系統図	年月日	08. 7. 7.
図面番号		縮尺	1:300
課長		係長	
主務		設計	
製図			
氷見市役所			

(市) 沖布10号線取壊し・撤去平面図

S=1:300



取壊し数量一覧表

番号	工 種	断 面 積 A (体 積 V)	延 長 (m)	無筋・鉄筋の別	体 積 (?)	備 考
①	BF-300	A=0.029㎡ (プランメーターより)	5.6m	鉄 筋	0.16	
②	BF-400	A=0.047㎡ (プランメーターより)	79.0m	鉄 筋	3.71	
③	FU-400×700	A=0.181㎡ (プランメーターより)	0.5m	鉄 筋	0.09	本土工
④	U-400~600×410~1150	A=0.120㎡ (プランメーターより)	(1.6m)	鉄 筋	0.06	調整コンクリート
⑤	取付け擁壁 (A)	V=0.081?	(1.05m)	無 筋	0.08	
⑥	取付け擁壁 (B)	V=0.056?	(0.35m)	無 筋	0.06	
⑦	取付け擁壁 (C)	V=0.032?	(0.20m)	無 筋	0.03	
⑧	セティンパイプ基礎ブロック	V=0.072?	-	無 筋	0.07	ブロック2ヶ
					無筋コンクリート	0.30 m ³
					鉄筋コンクリート	4.55 m ³
					合 計	4.85 m ³

注) 1. 取壊し数量は、NO. 0+0.0~NO. 4+16.0の区間を計上したものである。
NO. 4+16.0以降は参考である。
2. ④~⑦の取壊し数量は、取壊し詳細図を参照。

撤去数量一覧表

番号	工 種	箇 所	質 量 (kg)	備 考
①	セティンパイプ	1	16.1	スラップ
			鋼 材	16.1 kg
			合 計	16.1 kg

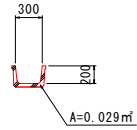
注 1. この平面図は、1/500平面図を拡大して1/300平面図としたものである。
2. NO. 4+16.0以降の旗揚げは参考である。

市道沖布10号線測量設計業務委託					
図面の 名 称	(市)沖布10号線 撤去・取壊し平面図		年 月 日		08・7・
			縮 尺		図 示
			図面番号		12/15
課 長	係 長	主 務	設 計	製 図	
氷 見 市 役 所					

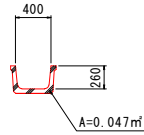
(市) 沖布10号線取壊し詳細図

S=1:30

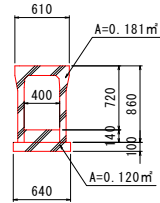
① BF-300



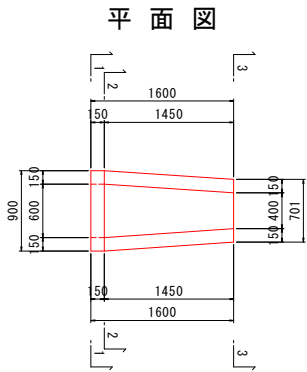
② BF-400



③ FU-400×700

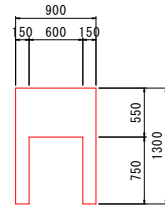


④ U-400~600×410~1150

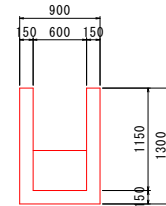


断面図

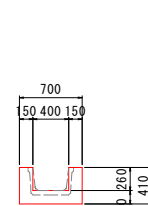
1-1断面



2-2断面

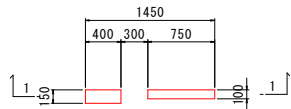


3-3断面

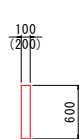


⑤ 取付け擁壁(A)

平面図

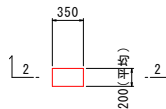


1-1断面

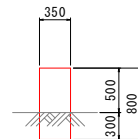


⑥ 取付け擁壁(B)

平面図

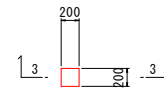


2-2断面

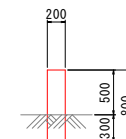


⑦ 取付け擁壁(C)

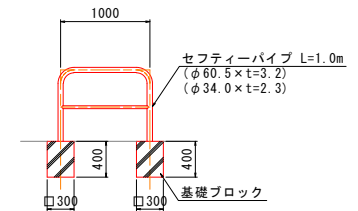
平面図



3-3断面



⑧ セフティーパイプ



取壊し数量計算表

番号	工 程	無筋・鉄筋 の別	体 積	備 考
①	BF-300	鉄 筋	$V_1=0.029 \times 5.6=0.162?$	
②	BF-400	鉄 筋	$V_2=0.047 \times 79.0=3.713?$	
③	FU-400×700	鉄 筋	$V_3=0.181 \times 0.50=0.091?$	本土工
		無 筋	$V_4=0.120 \times 0.50=0.060?$	調整コンクリート
④	U-400~600×410~1150	鉄 筋	$V_5=(0.90 \times 1.30-0.60 \times 0.75) \times 0.15=0.108\text{m}^3$ $V_6=(0.41+1.30) \times 1/2 \times 1.45 \times 0.15 \times 2+(0.40+0.60) \times 1/2 \times 0.15 \times 1.45=0.481?$ $\Sigma V=0.108+0.481=0.589?$	
⑤	取付け擁壁(A)	無 筋	$V=(0.40 \times 0.15+0.75 \times 0.10) \times 0.60=0.081?$	
⑥	取付け擁壁(B)	無 筋	$V=(0.35 \times 0.20) \times 0.80=0.056?$	
⑦	取付け擁壁(C)	無 筋	$V=(0.20 \times 0.20) \times 0.80=0.032?$	
⑧	セフティーパイプ 基礎ブロック	無 筋	$V=(0.30 \times 0.30) \times 0.40 \times 2=0.072?$	

注) コンクリート取壊しの数量は参考である。現地を確認し修正を行うこと。

市道沖布10号線測量設計業務委託					
図面の 名 称	(市)沖布10号線 取壊し詳細図		年月日		08. 7. 1
			縮 尺		原 示
			図面番号		14/15
課 長	係 長	主 務	設 計	製 図	
氷 見 市 役 所					